

令和4年度
事業報告書

社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

目 次

法人本部	1
特別養護老人ホーム白鳥荘	5
特別養護老人ホームはぐろの里・ケアハウス関連	14
特別養護老人ホームやすだの里・宝珠苑関連	33
特別養護老人ホームコスモスの里・地域密着型コスモスの里	46
障害福祉サービス事業所ゆうきの里・パル・Lプラン	62

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名：法人本部

令和4年度
社会福祉法人阿賀北総合福祉協会 法人本部事業報告

1. 会務の運営状況

1) 理事会

○令和4年第2回理事会

- ①日 時 令和4年6月8日(水) 13時29分～16時45分
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③出席者 理事7名、監事1名(欠席1名)
- ④議 件 報告 5件: やすだの里工事の入札結果について1件、予備費の使用について1件、令和3年度事業報告について1件、理事長の職務執行状況について1件、常務理事の職務執行状況について1件
認定 1件: 令和3年度社会福祉事業会計の収入支出決算の承認について
議案 4件: 令和4年度補正予算について2件、規則・規程の一部改正について1件、評議員会の開催について1件

○令和4年第3回理事会

- ①日 時 令和4年9月27日(火) 13時25分～15時07分
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③出席者 理事7名、監事2名
- ④議 件 報告 2件: 理事長の職務執行状況について1件、常務理事の職務執行状況について1件
議案 10件: 令和4年度補正予算について7件、規則・規程の一部改正について3件

○令和4年第4回理事会

- ①日 時 令和4年12月26日(月) 13時26分～16時27分
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③出席者 理事7名、監事2名
- ④議 件 報告 3件: 令和4年度法人会計の中間報告について1件、理事長の職務執行状況について1件、常務理事の職務執行状況について1件
議案 10件: 令和4年度補正予算について8件、規則・規程の一部改正について2件

○令和5年第1回理事会

- ①日 時 令和5年3月28日(火) 13時29分～17時10分
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③出席者 理事6名、監事2名(欠席1名)
- ④議 件 報告 4件: 福祉サービス事業所等に対する実地指導等結果について1件、予備費の使用について1件、理事長の職務執行状況について1件、常務理事の職務執行状況について1件、
議案 15件: 令和4年度補正予算について11件、規程の一部改正について2件、令和5年度事業計画について1件、令和5年度予算について1件

2) 評議員会

○令和4年第1回評議員会

- ①日 時 令和4年6月24日(金) 13時28分～15時58分
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③出席者 評議員9名、理事2名、監事2名(欠席2名)
- ④議 件 報告 1件:令和3年度事業報告について
認定 1件:令和3年度社会福祉事業会計収入支出決算の承認について

3) 会計監査

○決算監査

- ①日 時 令和4年5月24日(火)・25日(水)
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- 5月24日 やすだの里 9時30分～11時30分
ゆうきの里 13時30分～15時00分
はぐろの里 15時10分～16時40分
- 5月25日 コスモスの里 9時30分～11時30分
白鳥荘 13時30分～15時00分
法人本部 15時10分～16時40分
- ③監査事項 令和3年度社会福祉事業の執行状況並びに会計状況

○中間監査

- ①日 時 令和4年11月25日(金)
- ②場 所 特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- コスモスの里 9時00分～9時50分
やすだの里 10時00分～11時00分
ゆうきの里 11時10分～12時00分
はぐろの里 13時30分～14時30分
白鳥荘 14時40分～15時25分
本 部 15時30分～16時30分
- ③監査事項 令和4年4月から9月までの社会福祉事業の執行状況並びに会計状況

2. 法人本部会議

- 第1回会議 4月12日: はぐろの里デイサービス事業の閉鎖について、(株)坂詰組寄付金贈呈式について、法人決算監査について、他
- 第2回会議 5月10日: 理事会・評議員会の日程について、はぐろの里デイサービス事業の閉鎖について 他
- 第3回会議 6月14日: はぐろの里デイサービス事業閉鎖の市との協議事項報告について、令和4年度苦情処理委員会の開催について、他
- 第4回会議 8月9日: 新規障がい福祉サービス利用希望者の計画作成に係る要望及び質問について(社会福祉課より) 他
- 第5回会議 9月13日: 東北電力電気料の値上げについて、はぐろの里給食業務委託業者変更の手続きについて、他
- 第6回会議(臨時) 9月30日: コロナウイルス感染症の対応について
- 第7回会議 10月11日: 白鳥荘LED化調査結果について、正職員の転換について、職員

給与規程の一部改正について、他

- 第 8 回会議 12月13日：ゆうき・はぐろの里のコロナウイルス感染状況報告について、
嘱託医の深夜業務対応について、他
- 第 9 回会議 1月24日：コスモスの里のコロナウイルス感染状況報告について、特養夜
間の利用者見守りについて、他
- 第 10 回会議 2月14日：中長期計画の中間報告について、令和4年度損益状況について、
他
- 第 11 回会議 3月14日：施設経営の施設長役割について、特養の面会について、今後の
人事異動について、他

3. 特別養護老人ホーム入居検討委員会

- 第 1 回会議 5月20日：待機者管理台帳から入所順の検討
- 第 2 回会議 7月15日：待機者管理台帳から入所順の検討
- 第 3 回会議 9月16日：待機者管理台帳から入所順の検討
- 第 4 回会議 11月18日：待機者管理台帳から入所順の検討
- 第 5 回会議 1月20日：待機者管理台帳から入所順の検討
- 第 6 回会議 3月17日：待機者管理台帳から入所順の検討

4. 福祉サービス苦情処理委員会

- ①日 時：令和4年 7月29日（金） 13時25分～14時55分
- ②場 所：特別養護老人ホーム白鳥荘 会議室
- ③議 題：令和3年度中に寄せられた苦情・事故等について報告、内容の審議

5. 研 修

○口腔ケア研修

- ①対 象 特別養護老人ホーム白鳥荘 他3施設
- ②開催月 やすだの里 4月、はぐろの里 5月・9月、コスモスの里 6月・10月、
白鳥荘 7月・11月（計7回）
- ③講 師 新潟大学大学院医歯学総合研究科 井上 誠 教授

○法人内研修

- ①日 時：下記のとおり
- ②場 所：特別養護老人ホーム 白鳥荘 会議室
- ③研修内容等：下記のとおり
 - ・新 任 職 員 研 修：4月4日・5日（年1回、法人の紹介・就業規則等・認
知症への理解・感染症対策・身体拘束虐待防止・看取り他）
 - ・看取りケアに関する研修：6月1日、8月10日（年2回）
 - ・虐待防止・身体拘束廃止に関する研修：6月15日、9月7日（年2回）
 - ・感染症対策に関する研修：7月13日、10月17日（年2回）
 - ・リスクマネジメント研修：7月27日、11月9日（年2回）
 - ・メンタルヘルス研修：9月21日
 - ・ハラスメント防止研修：10月5日
 - ・認知症に関する研修：11月30日

6. 重点項目の取り組み

○中長期計画の策定

法人の将来に向け、時代の変化に対応できうる確かな財政基盤確立と、働きやすい職場環境を目指すため、中長期事業経営計画を策定した。

○介護人材の確保と育成

- ・新規の介護人材等の確保については、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、就職説明会のほぼ全てが中止となった事も多大に影響し、専門学校・大学卒以上の新卒者の採用に繋げる事は出来なかった。
- ・中途採用者については、ハローワークやインターネット採用のマイダス、法人のホームページでの募集や人材紹介会社の利用、職員からの紹介の奨励などによる採用の他、育児等休業中の職員の代替としては派遣職員を利用、また派遣職員として雇用した職員のうち、成績優秀な者については直接雇用する等して不足する人材の確保に努めてきた。
- ・採用した職員に対しての指導は引き続き OJT 方式で行い、委員会を定期的に開催し、教育担当者を通じて問題点や悩みなどを共通課題として解決できるような体制を組み、チームでサポートすることで、人間関係や業務上の悩み等による途中離職の防止に繋がるよう心掛けている。

○感染対策の徹底による院内感染防止

研修や実践訓練を繰り返し行い、体調変化のある場合には早めの休養を推奨し抗原検査を行うなど徹底して感染の予防に努めてきたが、最終的には白鳥荘・はぐろの里・コスモスの里・ゆうきの里・パルの5施設でクラスターが発生してしまった。

県外への往復や多人数の集まる場所には行かない等、十分配慮した上で業務にあたっていたが、日常生活からの感染を完全に防ぐことは難しく、感染対応に係る経費の増加と利用率の減少を招き、事業利益の減少に繋がってしまった。

5月8日付けでの新型コロナウイルス感染症の第5類移行に伴い、当法人施設でも直接面会の制限の解除を行ったが、マスクの着用は自己判断とされるなど、状況が大きく変化していく中でも、今後も変わらない感染対応への対策を行い予防に努めていく。

令和4年度事業報告書

(平成4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名：白鳥荘

1. 経営理念

一、しあわせと進歩 一、謙虚と初心 一、笑顔とやさしさ

①職員への経営理念浸透状況

会議・委員会等で、経営理念の唱和や掲示で意識啓発に取り組んできた。
職員への浸透はしてきている。

②来年度以降の課題

経営理念の内容とその意味を理解することを重点的に取り組み、法人の方向性として職員への浸透に努める。

2. 経営方針（事業所の方針）

- 1.私たちは、いつもご利用者のお顔を見て、ご利用者の目線でお話をします。
- 2.私たちは、いつもご利用者の気持ちになって物事を考えます。
- 3.私たちは、いつもご利用者の状態を見極め、出来ない部分をお手伝いします。
- 4.私たちは、いつも地域の皆様と情報を共にして、地域の皆様のニーズに応えます。

①職員への経営方針浸透状況

経営理念に比べて、浸透状況は低く思われる。
事業所の直接の支援として重要なことであり、職員一人ひとりが方針を守ったケアをしていくことが必要である。

②来年度以降の課題

経営理念と経営方針に沿ったケアを実施し、ご利用者の安心、安全、笑顔のある暮らしを提供することで“白鳥荘を利用したい”と思われるよう、職員のコミュニケーション力を高め対応していく。

3. 重点項目（重点取組みテーマ）

（1）利用者の生活向上

～その人らしいしあわせと、笑顔ある生活の環境づくり～

① 取り組みの状況と課題

各ユニット・部署ごとに、年度目標を立て取り組みを行い、ご利用者が笑顔で生活ができるようにサービスの提供を行った。
次年度も、利用者の生活向上のために何ができるのか計画を立て、その反省と振り返りを繋げていく。

（2）目標稼働率の達成

① 特養目標稼働率 97% の達成状況と課題

今年度稼働率が 98.7%（前年度 97.5%）となり、目標を達成することができた。入院者の入院日数が 292 日（前年度 749 日）で、457 日の減となった。入院日数の減少により稼働率の増加に繋がった。
職員一人ひとりが、ご利用者の健康状態に気を配り早い段階での対応をすることで、目標を達成することができた。

今後の課題

来年度も引き続き目標を達成していけるように、職員が気持ちを合わせチームケアとして質の高いサービスの提供を行っていく。
また、感染対策にも力を入れ、施設内感染を防いでいく。

② ショートステイ目標稼働率 60% の達成状況と課題

今年度稼働率が、48.7%（前年度 47.9%）で、目標を達成できなかった。
新規利用者の減少と現在利用されている方の施設入所が続き、稼働率の低下に繋がった。

今後の課題

現在も職員の不足により、目標稼働率を60%に設定している。
しかし、目標には達成しておらず、目標達成のため新規利用者開拓をしているがなかなか利用に繋がらない状況であり、生活保護を受けている利用者や受け入れが難しい利用者などの受け入れを再検討し、稼働率の増加に向け努めている。

③待機者入居7日以内の達成状況と課題

今年度待機日数は、合計278日で平均7.5日間（前年度9.6日間）の空床で目標を達成できなかった。感染対策のため、どこの施設や病院も面会ができない状況で、施設に入居する前に家族に合わせたいなどの希望が多くあり、入居調整に時間がかかってしまった。

今後の課題

年々、待機日数が少なくなってきており、職員の意識が高まっている。
引き続き目標を達成できるよう、対応していく。

(3) 事業費節減

①電気使用量 前年度比節減の達成状況と課題

電気の使用について常に職員と節電に努めているが、施設が広いことにより、わずかな違いで大きな差が出てしまう。

今年度使用量は、1,024,419kwh（前年度1,009,682kwh）であり、14,737kwh増となってしまった。白鳥荘は、冷暖房全てが電気であるが、ご利用者の快適な環境を整えながら細かな調整を実施し、節電に努めていきたい。

②水道使用量 前年度比節減の達成状況と課題

今年度の水道使用量は、14,526 m³（前年度14,855 m³）で、329 m³の減となった。今後も、職員の意識共有を高め、節減に努めていく。

③ガス使用量 前年度比節減の達成状況と課題

今年度の使用量33,978 m³（前年度35,088 m³）で、1,110 m³の減となった。今後も引き続き節減に努めていく。

④紙おむつ使用料 前年度比節減の達成状況と課題

今年度は、7,082,021円（前年度5,798,004円）となり、1,284,017円の増となってしまった。毎月、関連業者を含めた排泄委員会で使用量や使用方法の検討等を行っているが、単価の改定や新しいおむつへの変更等により増となってしまった。今後も引き続き適切なおむつの使用と節減に努めていく。

（4）ルーチンワーク業務の見直し

①介護記録システム導入の達成状況と課題

システム担当職員からの指導や自助努力により、スムーズに操作できるようになってきている。今後もより良い活用方法について検討を重ねながら、記録時間の短縮など業務負担の軽減に繋げていきたい。

②時間外勤務手当削減の達成状況と課題

昨年度と同様に、職員不足や感染予防のための休みなどで、職員の超過勤務に頼らざるを得ず、時間外勤務の削減をさせることができなかった。そのため、今年度は4,612,141円（前年度3,966,269円）となり、前年度に比べ645,872円増となってしまった。今後も人材の確保に取り組み、早急に改善を図りたい。

（5）困難事例の積極的受入れ

①困難事例の積極的受入れ達成状況と課題

受け入れに際し全職種連携の下、検討を重ね共通認識を図ってきた。受け入れ困難な方に対しても、様々な角度から考えて可能な限り対応している。今後も継続して、受け入れに向け対応できる体制整備に努める。

（6）職員の今年度重点目標

①看取り介護の達成状況と課題

施設での看取りに対して、ご家族に理解してもらえるよう努め終末期を迎えた方の安楽と家族のつらい思いを和らいで頂ける

よう今後も支援していく。

② 職員のスキルアップの達成状況と課題

外部研修の減少により思うようにできなかったが、OJTなども含め新人指導や研修により、知識と技術を高めていく。

③ 新型コロナ対策の達成状況と課題

感染対策でのゾーニング方法など、繰り返し検討し実施してきたことで、対応が上手くいっていると感じている。

しかし、今後緩和に向くことで、施設での感染対策がより難しくなるため、柔軟に変化させ職員周知を徹底することで施設内感染を防いでいく。

(7) 地域交流

①保育・学生の体験学習の受け入れ ②ボランティアの受け入れ

③地域の行事参加

介護実習生の減少により、学校からの問い合わせも少なくなっている。しかし、いつでも受け入れができるように、実習指導の担当をできる職員を増やし準備をしていく。

新型コロナウイルス感染症の感染対策により、ボランティアの受け入れや、地域の行事参加等による地域交流は中止とした。感染状況が改善されれば、積極的に対応をしていく。

4. 稼働状況

別紙稼働状況参照

5. 会議・委員会の実施状況

別紙会議・委員会活動状況参照

6. 研修計画（施設内部研修と外部派遣研修）実施状況

別紙研修活動状況参照

《令和4年度の稼働状況》

1表－特養（R4.4.1～R5.3.31）

2表－短期入所（R4.4.1～R5.3.31）

	4年度	3年度	前年度対比		4年度	3年度	前年度対比
入所定員	120人	120人	－	入所定員	20人	20人	－
年間入所実人数	157人	155人	+2人	年間利用延人数	3,554人	3,496人	+58人
年間入所延人数	43,230人	42,704人	+526人	1日当り平均利用者数	9.7人	9.6人	+0.1人
年間平均入所者数	118.4人	116.9人	+1.5人	年間利用率	48.7%	47.9%	+0.8P
年間入所率	98.7%	97.5%	+1.2P	目標稼働率 特養(97%) 短期(60%)			
退所者	37人	36人	+1人	※短期は、平成29年11月から受入れを制限している。			

《会議・委員会開催及び研修活動状況》

会議名等	開催年月日	内 容
職員全体会議	令和4年 5月19日	経営理念・基本理念及び本年度運営方針の確認、各部署、ユニットの具体的な取り組みと目標他
運 営 会 議	令和4年 4月21日	理念唱和、稼働率、本部会議報告、各部署報告・連絡等
	令和4年 5月19日	理念唱和、職員採用、時間外勤務、法人・各部署報告・連絡他
	令和4年 6月16日	理念唱和、職員求人、ワクチン接種、法人・各部署報告・連絡他
	令和4年 7月21日	理念唱和、稼働率状況、法人・各部署報告・連絡他
	令和4年 9月15日	理念唱和、感染状況、8月分も含めた法人・各部署報告・連絡等
	令和4年 10月20日	理念唱和、ベースアップ手当、各部署報告・連絡等
	令和4年 11月17日	理念唱和、職員状況、法人・各部署報告・連絡等
	令和5年 1月19日	理念唱和、感染状況、12月分も含めた法人・各部署報告・連絡等
	令和5年 2月16日	理念唱和、職員状況、法人・各部署報告・連絡等
食 事 委 員 会 苦情処理委員	令和4年 4月21日	理念唱和、食事内容について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 5月19日	理念唱和、食事内容等について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 6月16日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 7月21日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 9月15日	理念唱和、経管栄養について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 10月20日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
	令和4年 11月17日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
	令和5年 1月19日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
	令和5年 2月16日	理念唱和、配膳時の注意事項について。 苦情等の報告はなし
合 同 委 員 会 (行事・ボランティア・園芸)	令和4年 7月22日	ボランティアの受け入れについて 白鳥荘秋祭りについての打ち合わせ(日程、役割分担等) 文化祭開催について
研 修 委 員 会	令和4年 5月12日	年間研修予定、伝達研修予定、口腔ケア研修について
	令和4年 7月14日	口腔ケア研修について、その他
	令和4年 9月8日	口腔ケア研修の反省と次回の研修について、その他
	令和4年 11月10日	口腔ケア研修について、その他
	令和5年 1月12日	法人研修、伝達研修、来年度の研修について
	令和5年 3月9日	今年度の反省、来年度に向けて、その他

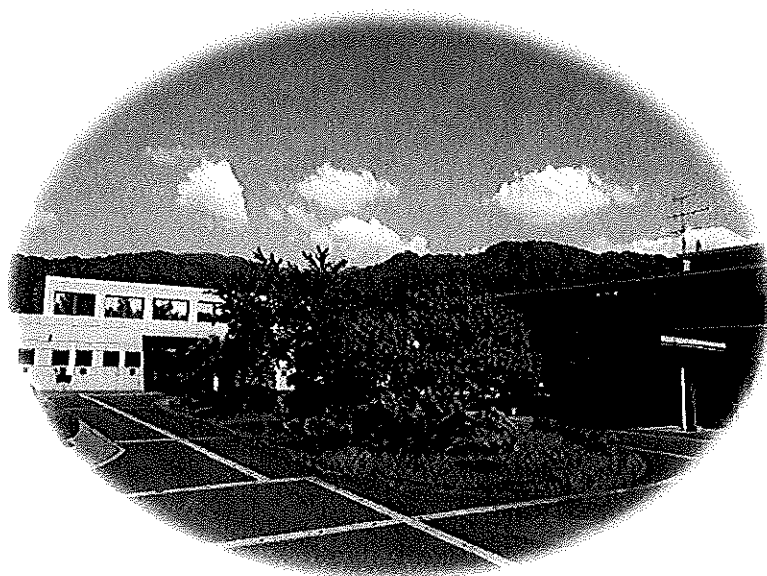
会議名等	開催年月日	内 容
事故防止 安全対策委員 感染対策委員会	令和4年 4月7日	前年度の事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 5月6日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 5月26日	事故対策会議
	令和4年 6月2日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 6月2日	事故対策会議
	令和4年 7月7日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 8月4日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 9月1日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 10月6日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 10月13日	事故対策会議
	令和4年 10月27日	事故対策会議
	令和4年 11月1日	事故対策会議
	令和4年 11月4日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 12月1日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和4年 12月8日	事故対策会議
	令和4年 12月20日	事故対策会議
	令和5年 1月5日	事故発生による、各ユニットでの振り返りと安全対策、感染防止対策について
	令和5年 1月6日	事故対策会議
	令和5年 1月19日	事故対策会議
	令和5年 1月20日	事故対策会議
排泄委員会 褥瘡委員会	令和4年 4月14日	ワタキュー様よりおむつの使用状況の確認、排泄委員会の役割の確認等について
	令和4年 5月12日	ワタキュー様よりおむつの使用状況の確認、ユニチャーム様より排泄ケアの使用方法、洗浄液等について
	令和4年 6月9日	ワタキュー様よりおむつの使用状況の確認、ユニチャーム様より排泄ケアの使用方法、排泄委員会の役割の確認等について
	令和4年 8月10日	排泄用品使用状況について
	令和4年 9月8日	ワタキュー様よりおむつ使用状況の確認。ユニチャーム様より排泄ケア時の洗浄方法の確認
	令和4年 10月13日	ワタキュー様よりおむつ使用状況の確認。ユニチャーム様より排泄用品のサイズの移行について
	令和4年 11月10日	排泄用品の製品の変更と、使用方法について
	令和4年 12月8日	排泄用品使用状況について
	令和5年 2月9日	排泄用品使用状況と使用方法、スキンコンディションについて
	令和5年 3月9日	排泄用品使用状況と使用方法と褥瘡について
安全衛生委員会	令和4年 4月5日	委員構成紹介、今年度の計画、メンタル不調者の復帰、コロナウイルス対応について、職場巡視は当面中止とする。
	令和4年 6月7日	新型コロナワクチン接種、メンタル不調者の復帰状況について
	令和4年 8月2日	新型コロナワクチン接種状況、メンタル不調者の復帰状況について
	令和4年 9月6日	新型コロナウイルス感染症状況と対策・ワクチン接種、メンタル不調者について
	令和4年 10月4日	新型コロナウイルス感染症状況と対策・ワクチン接種、メンタル不調者について
	令和4年 11月1日	新型コロナウイルス感染症状況と対策・ワクチン接種、メンタル不調者について
	令和4年 12月6日	新型コロナウイルス感染症状況と対策・ワクチン接種、メンタル不調者について
令和5年 2月10日	新型コロナウイルス感染症状況と対策・ワクチン接種、メンタル不調者について	

会議名等	開催年月日	内 容
OJT推進委員会	令和4年 5月12日	理念唱和。職員育成目標と育成計画について
	令和4年 7月14日	理念唱和。職員育成経過報告、育成に伴う指導方法について
	令和4年 9月8日	理念唱和。職員育成経過報告、育成に伴う指導方法について
	令和4年 10月13日	理念唱和。OJTに関する育成方法の検討について
	令和4年 11月10日	理念唱和。育成経過報告と育成計画について
	令和4年 12月8日	理念唱和。育成経過報告と育成計画について
	令和5年 1月12日	理念唱和。職員育成経過報告、育成に伴う指導方法について
	令和5年 2月10日	理念唱和。育成経過報告と育成計画について
	令和5年 3月9日	理念唱和。育成経過報告と育成計画について
自立支援ケア委員会	令和4年 4月7日	各ユニット取り組み状況の報告、活動内容について
	令和4年 6月2日	各ユニット年間計画の説明と取組状況の報告
	令和4年 7月7日	各ユニット取組状況の報告
	令和4年 8月4日	各ユニット取組状況の報告
	令和4年 9月1日	各ユニット取組状況の報告
	令和4年 10月6日	各ユニット取組状況の報告
	令和4年 11月4日	各ユニット年間計画の説明と取組状況の報告
	令和4年 12月1日	各ユニット取組状況の報告
	令和5年 1月7日	各ユニット取組状況の報告と発表方法について
	令和5年 2月8日	各ユニット取組状況の発表報告について
	令和5年 3月2日	各ユニットでの1年間の振り返り、来年度の委員、発表会
入居検討委員会	令和4年 4月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (4件)
	令和4年 5月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (2件)
	令和4年 6月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (5件)
	令和4年 7月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (3件)
	令和4年 8月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (1件)
	令和4年 9月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (4件)
	令和4年 10月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (3件)
	令和4年 11月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (2件)
	令和4年 12月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (0件)
	令和5年 1月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (3件)
	令和5年 2月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (5件)
	令和5年 3月中	入居判定及びサービス提供の為のニーズの把握と検討 (7件)
防災委員会	令和4年 7月7日	総合防災訓練・通報訓練の実施
	令和5年 1月26日	総合防災訓練・通報訓練・水害訓練の実施
身体拘束等 適正化委員会 虐待防止委員会	令和4年 4月14日	身体拘束の適正化と取り組み・虐待防止の検討について
	令和4年 7月7日	身体拘束の適正化と取り組み・虐待防止の検討について
	令和4年 10月16日	身体拘束の適正化と取り組み・虐待防止の検討について
	令和5年 1月12日	身体拘束の適正化と取り組み・虐待防止の検討について
医療的ケア 安全対策委員会	令和4年 4月7日	喀痰吸引研修受講者の実施状況、研修修了者、報告等について
	令和4年 6月2日	喀痰吸引等研修の受講者状況、施設内実地研修の取組み、報告等について
	令和4年 10月	書面報告
	令和4年 12月1日	喀痰吸引等研修の受講者状況、施設内実地研修の取組み、報告等について
	令和5年 2月2日	研修受講者及び施設内実地研修の報告等について

会議名等	開催年月日	内 容
施設内研修	令和4年 4月4日	新任職員研修 1日目【法人研修】7名
	令和4年 4月5日	新任職員研修 2日目【法人研修】7名
	令和4年 6月1日	看取りケア研修【法人研修】6名
	令和4年 6月15日	虐待防止・身体拘束廃止研修【法人研修】7名
	令和4年 7月28日	口腔ケア研修（新潟大学 井上教授）14名
	令和4年 7月13日	感染症対策研修【法人研修】5名
	令和4年 7月27日	リスクマネジメント【法人研修】6名
	令和4年 8月10日	ターミナルケア研修【法人研修】10名
	令和4年 9月7日	虐待防止・身体拘束廃止研修【法人研修】5名
	令和4年 9月21日	メンタルヘルス対策研修【法人研修】5名
	令和4年 10月5日	ハラスメント防止研修【法人研修】6名
	令和4年 10月13日	スキンケア研修 16名
	令和4年 10月17日	感染症対策研修【法人研修】4名
	令和4年 11月9日	リスクマネジメント【法人研修】3名
	令和4年 11月24日	口腔ケア研修（新潟大学 井上教授）11名
	令和4年 11月30日	認知症の理解【法人研修】3名
	令和5年 2月7日	障害者雇用就労支援研修(障害の理解と対応について・思いやりの心) 18名
	令和5年 2月24日	伝達研修(看取りケア・認知症の理解・高齢者虐待防止・ハラスメント・ コロナ感染予防・感染対策) 19名
	令和5年 3月8日	障害者雇用就労支援研修(障害の理解と対応について・思いやりの心) 12名
	施設外研修	令和4年 9月22日
令和4年 9月22日		老施協『老人福祉研究総会』オンライン 1名
令和4年 10月28日		新潟県介護支援専門員協会『LIFEに期待すること』Zoom 1名
令和4年 11月14日		阿賀野市『成年後見制度について』Zoom 1名
令和4年 11月29日		新潟県老施協『アンガーマネジメントについて』Zoom 1名
令和4年 12月6日		『BCP作成セミナー』 オンライン 3名

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名 : 特別養護老人ホームはぐろの里

デイサービスセンターはぐろの里

居宅介護支援センターはぐろの里

ケアハウスやまびこ荘

特別養護老人ホームはぐろの里

1. 経営理念

1.しあわせと進歩

1.謙虚と初心

1.笑顔とやさしさ

2. 経営環境（SWOT 分析結果）

- ・周辺に他のサービス提供事業所が増加し、利用率の低下が見られる。
- ・事業支出割合が高い。
- ・備品等の老朽化が顕著で、サービスへの影響が懸念される。
- ・複合施設（支援センター・デイサービス・ショートステイ）で、連携が取りやすい。

3. 経営方針（事業所の方針）

- ① ケアプランをチームアプローチで実施し、充実したサービスを提供する。
- ② レクリエーションなどの余暇活動を中心に、ご利用者の QOL/ADL の向上を目指す。
- ③ 感染症対策の徹底
- ④ 看取り介護の積極的な受け入れ。

4. 重点項目（重点取り組みテーマ）

（1）目標稼働率の達成

- ①各種委員会・会議の内容と目的を明確に形骸化にならないようにする。
 - ・各委員会の目的と活動内容を元に委員会の運営を行う。（委員会報告参照）
- ②ショートステイ新規利用者の獲得及び継続利用に繋げる営業活動
 - ・キャンセル日数 1, 487 日
 - ・営業活動での追加 1, 107 日（直接居宅支援事業所への連絡にて追加予約を受ける）
 - ・キャンセル日数の 90%は施設入居に伴う契約終了
 - ・12月に新型コロナウイルスの施設内発症により、キャンセル日数が279日となり稼働率を大幅に落とす結果となる。
- ③感染症委員会・感染症 BCP（事業継続計画）等、園内研修を実施し施設内での感染防止を行う。
 - ・感染症 BCP マニュアルに沿って全職員の研修を5日間実施し感染症を持ち込まない。施

設発症した場合の対応を研修する。

④看取り介護の整備。(看取り介護委員会を設置し終末期のカンファレンスを行い家族に説明理解を得る。)

- ・ 嘱託医から終末期カンファレンス開催の指示や職員の報告によるカンファレンスの開催を実施し嘱託医への報告を行い、ご家族へのカンファレンス用紙による丁寧な説明を実施し同意を得る。施設での看取り介護人数は以下の通り。
- ・ 退所者数17名→看取り介護10名
- ・ 契約解除7名(終末期に近いが医療を希望)医療機関で最期を迎える。

(2) ルーチンワーク業務の見直し

①介護ソフト活用により、業務短縮を図る。

- ・ 各業種の日誌をICT化しケース記録から取り込みをすることにより2重に作成することのないよう省力化する。
- ・ それに伴い、コピー用紙の大幅な削減と事務室へコピーする時間を取られなくなる。
- ・ 各種報告書をケース記録から取り込みを行うことにより、2重に記録を記載するようなことないように省力化を行う。
- ・ ケアプランのアセスメントやモニタリングをケース記録の内容で作成できるよう統一化を図り省力化する。

②随時ルーチンワークの見直しを行なうことで、余暇活動の時間を設け実施する

- ・ 毎日午前中にスケジュールを組み余暇活動の時間に充てる。また、天候の良い日に施設外へ散歩に行くなど、コロナ禍でも外出することで気分転換を図る。

③随時ルーチンワークの見直しを行なうことで、時間外業務を削減する。

- ・ 勤務時間内での記録作成が難しく時間外になることが多くあり、今後の課題となる。
- ・ 記録に関する分量・食事量など記録の方法に改善の余地があるため見直しを行いたい。
- ・ 年1回NDソフトウェア担当者に施設での使用法をチェックしてもらい他施設での使用方法など聞きながら省力化のアドバイスをもらう。

④看取り介護委員会を設置することにより多職種連携を図り職員への精神的負担を軽減する。

- ・ 終末期カンファレンス後、内容を即時回覧し経過を周知し多職種の共通認識で看取り介護へ移行する。
- ・ 看取り後、看取り介護に対する評価を29項目で評価し担当者の看取りに対する評価や次の看取り介護に生かすカンファレンスを開催。

5. 数値目標（定量的目標）

予算書と連動

（1）目標稼働率の達成

①特養稼働率 96%

- ・令和3年度 97.5%
- ・令和4年度 96.8%

②入院日数

- ・令和3年度 522日
- ・令和4年度 605日

③入退居による空所日数

- ・令和3年度 19日（一人平均 1.4日）13名退所
- ・令和4年度 89日（一人平均 5.2日）17名退所

③ 短期入所稼働率 78%

- ・令和3年度 75.9%
- ・令和4年度 62.7%

6. 事業費削減

①電気使用量

- ・令和3年度 731,044kw
- ・令和4年度 739,597kw
- ・令和4年11月施設内LED工事施工

②水道使用量

- ・令和3年度 16,984m³
- ・令和4年度 14,436m³

③時間外勤務

- ・令和3年度 949時間
- ・令和4年度 1,046時間

④紙おむつ

- ・令和3年度 3,792,920円
- ・令和4年度 3,629,329円

デイサービスはぐろの里

1.経営環境（SWOT 分析結果）

- ①有資格者が多く、ケアに対する意識が高い。
- ②利用者の状態に応じた入浴形態・食事形態の選択ができる。
- ③要介護者の利用の減少、介護報酬単価が低くなる傾向にある。
- ④併設施設のため、他事業所へ感染を持ち込むリスクが高い。

2.経営方針

- ①入浴や社会交流等目的ある利用ができる。選択できるサービス提供。
- ②余暇活動を充実させ、ご利用者のQOL/ADLの充実を図る。
- ③内外部への研修の参加。
- ④利用者、家族の希望のニーズに応える。

3. 重点項目（重点取り組みテーマ）

（1）目標稼働率の達成

- ①居宅支援事業所へ毎月の営業活動と情報提供
 - ・毎月の居宅支援事業所への営業活動や実績報告を行い、情報提供・情報共有に努めた。
- ②職員への事業計画の浸透と実施、進捗状況の振り返り
 - ・デイサービス会議を通じて、事業実績や事業計画の進捗状況の把握を行った。
- ③稼働率 80%を目指す
 - ・毎月の稼働率を職員間で共有しながら、稼働率アップを目指し意識統一に努めた。

（2）事業費削減

- ①光熱水費の無駄を無くす
 - ・節水節電に努めるよう職員間での意識統一を図った。
 - ・節電にて利用者の使用されるトイレのLED化と人感センサーを設置
- ②介護ソフトによる記録作業の業務省力化を図る
 - ・連絡帳の記入をほのぼのからの取り込みができるため手書きの手間がなく作業の時間短縮が図られていた。

（3）ルーチンワーク業務の見直し

- ①利用者の状態に応じたサービスの提供を行う
 - ・利用者の身体状況に合わせた入浴形態や食事形態、デイサービスの利用目的に合わせた通所介護計画書の作成。他利用者様との関わる機会が図れるレクリエーション活動を検討

しながら選択できるサービス提供の実施を行うことができた。

②会議での決定事項を職員間で共通認識・統一性を図る

・デイサービス会議を通して利用者の状態変化の共有し個々に合わせた支援を検討し業務に努めることができた。

③職員一人ひとりが感染対策を意識し業務を行う

・感染症対策にて、日々の検温や送迎車の消毒、デイルーム内の消毒等職員一人一人が感染対策を意識し業務に努めていくことができた。

(4) 地域交流

①家族との関わり

・送迎時でのご家族との関りを持ちながら日々の連絡帳の活用を行い、ご本人の状態変化を情報共有に繋げていき、ご家族・ご本人の要望への対応を図ることができた。

②外出レクによる地域との関わり

・コロナ感染対策にて今年度もボランティアの受け入れは出来ず。
・日々の集団レクリエーション活動の他に、感染対策を行いながらバスハイクやおやつレク等を計画し、ご利用者のQOL/ADLの充実に努めた。

5. 数値目標（定量的目標）

(1) 目標稼働率の達成

① 稼働率 80%

・今年度も稼働率 80%達成できず、30%未滿となる。

入院・死亡や要介護 3 以上になると施設入所も伴い、前年度同様に登録者数、稼働率ともに伸びにくい状況となる。

② 新規利用者の獲得、既存利用者の継続・利用回数の拡大に繋げる

・今年度新規利用者 7 名登録あるも死亡や施設入所に伴い 8 名契約終了
既存利用者の要介護度も要介護から要支援になり、利用回数の拡大に繋げることがなかなかできず。今後、営業活動を通してデイサービスの新たな強みや売りを報告し新規獲得に繋げていく。

居宅介護支援センターはぐろの里

1. 経営方針

①ケアプランは担当個々の物ではなく事業所の物である事を認識し、お互いに成長し合い、より良いケアプランを提供する。

- ・新規ケースをはじめ、ご利用者へ提供する前に事業所でどのようなケースであるか情報共有できるように伝達会議を開催。
- ・困難ケースの場合ケアプランケース検討会を開き、事業所内で検討しより支援、良いプラン作成に努めた。

②選ばれる居宅介護事業所となり阿賀北総合福祉協会の営業部となる。

- ・ケアマネの理念に添って業務を行っているが、事業所を選択する場合ご利用者の状態が合う方には、まずは当法人事業所の紹介および調整をしていた。

2. 重点項目（重点取り組みテーマ）

（1）目標稼働率の達成

- ① 各介護支援専門員が経営意識を持つ。
- ② 確実に介護報酬を請求できるようにする。
- ・支援センター職員は主任を経験、経営意識は持っている。加算算定要件を理解し新規、退院時は当月で請求できるように日々業務を行なっている。

（2）事業費削減

- ① 働き易い勤務体制の確立。
- ・月単位変形労働時間制で担当利用者に合わせた勤務を行っており、時間外業務が減るよう努力している。

（3）ルーチンワーク業務の見直し。

- ① 現業務内容を見直し効率化を図る。
- ・事業所内で話し合い、効率化に努めている。

（4）人材育成

- ① 人材育成プログラムの作成
- ・作成しているが新規採用は行っていない。

(5) 営業（地域交流）

- ① 地域に根ざした介護支援事業所となる。
- ② 将来の顧客を見越し積極的に地域へ出る。
- ・地域の医療、行政、他近隣の介護支援専門員等の研修や会議に積極的に参加し、情報収集や連携を行っている。

3. 数値目標（定量的目標）

予算書と連動

(1) 目標稼働率の達成

- ① 令和4年度 794件（平均 月66件）在職2名
- 令和3年度 1024件（平均 月85件）在職3名

(2) 事業費削減

- ① 月単位変形労働時間制の検討
- ・年間休日を12か月で割り振りし、担当のご利用者の必要な訪問等に対応できるように振り替えてできるだけ休日出勤時間外請求を行わないようにしていた。

(3) ルーチンワークの見直し

- ① 新規ケースは契約後10日以内でサービス利用開始
- ② 各介護支援専門員が共通認識を持ちアセスメントからケアプラン作成等までの一連の流れを遂行
- ・各ケアマネが意識し、概ね実施できていた。

(4) 人材育成

- ① 人事異動による職員
- ・計画的教育システムの確立
- ② 各委員会役割の明確化及び遂行
- ・研修委員会 企画開催し、各々のスキルアップを図っている。

(5) 営業（地域交流）

- ① 地域包括支援センターとの連携（顧客獲得や困難事例の積極的な受け入れ等）
- ② 市内外医療機関との連携
- ③ 地域及びサービス事業所のニーズ把握
- ・直接ご家族からの新規依頼に対し、迅速に対応。病院や包括支援センターからの新規ケース依頼の際は連携を図りながら受け入れさせて頂いた。
- ・市内、市外居宅介護支援事業所より利用者引継ぎ依頼に対応し利用者を受け入れさせて頂いた。

- ・阿賀野市介護支援専門員協議会に入会し、地域のニーズを把握し、より一層住み慣れた地域および在宅生活継続ができるように新しい社会資源等の提案ができるように努めた。

4. 具体策

(1) 目標稼働率達成

①年次件数 865件（月72件） 目標

- ・定期的な包括支援センター及び医療機関へ訪問し新規依頼を行う

②特定事業所加算Ⅲ 継続取得

- ・加算要件を満たした事業を実施した

(2) 事業費削減

- ・計画的な訪問スケジュール管理、訪問相談の効率化を図られるよう訪問前より本人の目標達成状況や介護サービス利用状況を把握に努めた。

②顧客都合に対応した勤務変更

- ・スケジュール管理を計画的に行い、勤務変更によりできるだけ、勤務変更で対応を実施した

③収支予算書の理解及び損益状況の把握

- ・定例支援センター会議に収支報告を毎月行い、損益状況情報共有を実施した

(3) ルーチンワークの見直し

①各記録書類の記載方法及び管理の統一

②関係書類や情報提供書面を統一し記載しやすくし時間短縮を実現

(4) 人材育成

①介護支援専門員の個別能力分析及び対応。

(ウィークポイントを理解し修正と研修)

②地域包括支援センター、県、市、介護支援専門員連絡協議、研修への参加及び報告会開催を実施

③事業所内ケース検討会及び研修会開催を実施

(5) 営業（地域交流）

①週1回程度、医療連携センターや地域包括支援センターへ出向き情報収集などを実施。

②阿賀野市介護支援専門員連絡協議会に参加、委員会活動を通して地域情報を行い、交流ができた。

ケアハウスやまびこ荘

1. 経営環境（SWOT 分析結果）

- ①月々の利用料が他のケアハウスより安い。（月々の管理費が安価）
- ②職員が少人数であるため、連携が取りやすい。
- ③日中活動の選択がない。

2. 経営方針

・高齢者の特性に配慮した住みよい住居を提供し、入居者の自主性の尊重を基本とし、一人一人が自立した健康的な生活を維持できるよう支援する。

3. 重点項目（重点取り組みテーマ）

（1）目標稼働率の達成

①個室を満室にする。

- ・問い合わせはあるものの入居対象ではない方が多く入居に至らなかった。

（2）自立生活の保持

①必要に応じたサポート体制の構築。

- ・入居者の状態の変化に対応し、職員間・保証人・関係機関と連携し、サポート体制を整えた。

②要望や問題に対して迅速に協議、対応する。

- ・問題や要望が発生した時、職員間で解決に向け協議し、対応に努めた。

③入居者の身体機能を保持できるようにする。

- ・体操をする機会を設けるなど、身体機能を保持できるよう努めた。

（3）感染、防災について知識を広げる

①入居者一人ひとりが、感染防止や防災の意識を高める。

- ・入居者一人ひとりが感染対策を意識し、生活の中で予防に努めた。

4. 数値目標（定量的目標）

予算書と連動させる

（1）目標稼働率

①個室を満室にする。

- ・満室にならなかった。

5. 具体策

(1) 目標稼働率の達成

①入居者一人一人の状態の把握に努め、自立した生活が長く送れるよう支援する。

- ・入居者の状態を把握し、自立した生活が継続できるよう努めた。

②関係機関に適宜情報提供をする。

- ・関係機関と情報共有に努めた。

③体操など身体を動かす機会を提供する。

- ・定期的に体操を実施した。

(2) 自立生活の保持

①入居者の状態に即したサービスが利用できるよう、関係機関と連携を図る。

- ・入居者が必要なサービスを利用できるよう、関係機関との連携に努めた。

②決まった事柄に対し、職員間で意識の統一を図る。

- ・職員間で意識の統一を図った。

③入居者の日々の変化など、他部署と情報を共有する。

- ・他部署と情報交換をするなど、入居者の状態の変化について情報の共有に努めた。

④体操する場を提供する。

- ・定期的に体操する機会を提供した。

(3) 感染、防災について知識を広げる

①感染や防災について正しい知識を得ると共に、予防策を講じられるよう、勉強する機会を設ける。

- ・変化していく感染状況や対策について都度お知らせをし、入居者が不安や不満を抱えない生活できるよう努めた。

6. 全事業所研修（施設内部研修と法人研修への参加）

- ・別紙参照

はぐろの里・やまびこ荘事業報告

1.特別養護老人ホーム

(1) 入居状況（外泊日数を除く）

	令和3年度	令和4年度	前年対比	目標稼働率
入居定員	60名	60名		96%
入居実人数	73名	77名	4名	
入居延べ人数	21,364名	21,208名	△156名	
入居率	97.5%	96.8%	△0.7%	
退居人数	13名	17名	4名	

2.短期入居

(1) 利用状況

	令和3年度	令和4年度	前年対比	目標稼働率
入居定員	10名	10名		72%
利用延べ人数	2,774名	2,285名	△489名	
利用率	75.9%	62.7%	△13.2%	

3.デイサービス

	令和3年度	令和4年度	前年対比	目標稼働率
利用定員	20名	20名		82%
利用延べ人数	1,480名	1,409名	△71名	
利用率	30.6%	31.6%	1%	
開所日	241日	221日	△20日	

4.居宅介護支援センター

	令和3年度	令和4年度	前年対比
居宅介護支援	760件	648件	△112件
介護予防支援	264件	146件	△118件

5.ケアハウス

	令和3年度	令和4年度	前年対比
入居定員	30名	30名	
利用延べ人数	7,508名	6,238名	△1,270名
利用率	68.5%	56.9%	△11.6%

令和4年度各種委員会（特養・デイ・支援・ケア）

委員会	開催日	内容
運営会議・防災・研修委員会	R4/4/21	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告④運転者のアルコール探知器義務化について⑤本部会議報告⑥自然災害のBCP(マニュアル持参)
	R4/5/19	①理念唱和②先月会議振り返り③各事業所実績報告④本部会議報告⑤防災委員・BCPの内容確認・緊急連絡網のメール化について⑥法人研修参加者の決定
	R4/6/16	①理念唱和②各事業所実績報告③法人研修参加者決定④先月会議振り返り⑤6月7月予定⑥自然災害BCPマニュアル読み合わせ
	R4/7/21	①理念唱和②各事業所実績報告③先月会議振り返り④緊急メールのデモの登録⑤法人研修の参加者の決定⑥自然災害BCPマニュアル読み合わせ
	R4/8/18	①理念唱和②各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア) ③前回会議の振り返り④施設内のLED化について⑤サーバーメンテナンスについて
	R4/9/15	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア)④法人研修⑤本部会議報告⑥令和5年度厨房業者見直しについて
	R4/10/20	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア)④法人研修⑤本部会議報告⑥LEDについて
	R4/11/17	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア)④本部会議報告；中止のため報告なし⑤新潟医療福祉大学管理栄養士実習について⑥人事評価について⑦令和5年研修計画について⑧令和5年度予算書⑨防災BCPマニュアル読み合わせ
	R5/1/19	①前回会議の振り返り②各事業所実績報告③シルバー人材センター宿日直員について④苦情(居宅介護支援センター)について⑤防災BCPマニュアルについて
	R5/2/16	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア)④本部会議報告⑤その他 ・令和5年度事業計画について・令和5年度研修について ・ハラスメントアンケート結果について
	R5/3/16	①理念唱和②前回会議の振り返り③各事業所実績報告(特養→デイ→支援→ケア)④本部会議より ①面会について ②ショート利用の制限について ③職員の県外の往来について ④その他 ⑤令和5年度研修について
排泄褥瘡委員会	R4/5/26	①理念唱和②先月会議振り返り③モニタリング④担当割り振り…排泄表・軟膏表見直し、物品整理・補充⑤排泄研修について ⑥その他
	R4/7/14	①理念唱和②先月会議振り返り③モニタリング④おむつ、パット使用枚数見直し⑤その他(タブレットについて)
	R4/11/24	①理念唱和②先月会議振り返り③モニタリング④排泄援助回数3回について⑤腋下タオル使用者について⑥来年度予算検討
	R5/1/12	①理念唱和②先月会議の振り返り③モニタリング④排泄援助回数3回に向けて⑤その他
	R5/3/2	①理念唱和②先月会議振り返り③モニタリング④排泄援助3回についてのアンケート集計結果と見直し(1.時間の検討 2.パットの見直し 3.夜勤者夕食後の動きとCの朝食時間 4.排泄の順番) ⑤その他
レクボラ委員会	R4/5/6	①理念唱和②前回会議の振り返り③令和4年度行事・レク確認④運動会日にち決め⑤5月6月7月の月行事の確認
	R4/7/7	①理念唱和②先月会議振り返り③運動会の感想・反省④納涼祭の日にち決め⑤1人1希望について⑥敬老会日程⑦その他
	R4/8/23	①敬老会について(9月21日)
	R4/11/3	①理念唱和②先月会議振り返り③納涼祭と敬老会の感想・反省④クリスマス会日にち決め⑤1人1希望について⑥その他
	R5/1/5	①理念唱和②先月会議の振り返り③2月、3月の行事確認④その他
	R5/3/20	①理念唱和②先月会議の振り返り③来年度行事、レク確認④その他

委員会	開催日	内容
特養・給食会議	R 4/ 4/ 7	①前月会議振り返り②前月稼働率報告③SS センサーコール確認④職員勤務状況確認⑤OJT スケジュール⑥その他
	R 4/ 5/12	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール検討⑥認知症介護実践者養成研修について⑦職員勤務状況に確認、OJT 進捗状況⑧法人研修参加者の決定⑨業務見直しについて⑩その他
	R 4/ 6/ 2	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥災害用一斉メールの1ヶ月お試し期間のスタート日の決定⑦法人研修参加者 7/13 感染症研修 7/27 リスクマネジメント研修
	R 4/ 7/ 7	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥災害用一斉メールの7/1～8/31 2ヶ月お試し期間について⑦口腔ケア標準化委員会の進捗状況を毎月棟会議で説明実施を⑧その他
	R 4/ 8/ 4	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥一斉メールについて⑦研修について⑧OJT について⑨その他
	R 4/ 9/ 1	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥OJT 進捗状況⑦研修⑧法人口腔ケア研修⑨会議録の回覧について⑩その他
	R 4/10/ 6	①理念唱和②先月会議振り返り③先月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥法人研修⑦職員勤務状況確認⑧その他
	R 4/12/ 1	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥その他
	R 5/ 1/ 5	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥看取り介護後の手順の変更について⑦体調不良者の施設内での治療について⑧その他
	R 5/ 2/ 2	①理念唱和②前月会議振り返り③前月稼働率報告④給食会議⑤SS センサーコール確認⑥その他
R 5/ 3/ 2	①理念唱和②前月会議振り返り③前月稼働率報告④SS センサーコール確認⑤本入居センサーコールについて⑥S 様吸痰について⑦SS 新規ロング利用者の受け入れについて⑧令和5年度 web 研修について⑨派遣介護員の4月以降の勤務時間について⑩令和5年度 会議・委員会開催について	
東南棟会議	R 4/ 4/14	①理念唱和②先月の会議の振り返り③特養会議の報告④事故報告書再検討⑤その他
	R 4/ 5/12	①理念唱和②先月の会議の振り返り③特養会議の報告④事故報告書再検討⑤その他
	R 4/ 6/ 9	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 4/ 7/ 14	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 4/ 8/10	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 4/ 9/ 8	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 4/ 10/13	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 5/ 1/18	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 5/ 2/13	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項
	R 5/ 3/15	①理念唱和②先月会議の振り返り③稼働率報告・特養会議より④各種委員会より⑤事故報告再検討⑥個別留意事項

委員会	開催日	内容
西棟会議	R 4/ 4/21	①理念唱和②特養会議報告、先月稼働率報告③事故報告書再検討(三月)④各種委員会より⑤個別留意事項⑥その他
	R 4/ 5/19	①理念唱和②特養会議報告、先月稼働率報告③事故報告書再検討(4月)④各種委員会より⑤個別留意事項⑥その他
	R4/6/16	①理念唱和②特養会議報告、先月稼働率報告③事故報告書再検討(5月)④各種委員会より⑤個別留意事項⑥その他
	R4/7/21	①理念唱和②特養会議報告、先月稼働率報告③事故報告書再検討(5月)④各種委員会より⑤個別留意事項⑥その他
	R4/8/31	①理念唱和②先月会議の振り返り③特養会議報告、先月稼働率④事故報告書再検討⑤各種委員会より⑥個別留意事項
	R 4/ 9/15	①理念唱和②先月会議の振り返り③特養会議報告、先月稼働率④事故報告書再検討(8月)⑤個別留意事項⑥その他
	R4/10/20	①理念唱和②先月会議の振り返り③特養会議報告、先月稼働率④事故報告書再検討(9月)⑤個別留意事項⑥その他
	R4/11/17	①理念唱和②先月会議振り返り③事故報告書再検討④個別留意事項⑤その他
	R5/3/16	① 理念唱和②特養会議③事故報告書再検討④各種委員会⑤個別留意事項
事故・拘束・虐待防止委員会	R 4/ 4/28	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月の事故報告の振り返り(1月~3月)④虐待防止について⑤身体拘束モニタリング⑥その他
	R 4/ 6/ 2	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月の事故報告の振り返り(4月)、H様上肢の事故報告簡易化④虐待防止について⑤身体拘束モニタリング⑥その他
	R 4/ 8/25	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月の事故報告の振り返り④虐待防止について⑤身体拘束モニタリング
	R 4/10/27	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月の事故報告の振り返り(西:7、8、9月、南東:8、9月)④虐待防止について⑤身体拘束モニタリング
	R 4/12/22	①理念唱和②前回会議の振り返り③前月の事故報告の振り返り(10月分)④事故報告について⑤虐待防止について⑥身体拘束モニタリング
	R 4/12/23	①M様腰椎圧迫骨折について
	R 5/ 2/ 9	①K様(SS利用者)の外傷(剥離)について
	R 5/ 2/10	①T様肋骨骨折事故について
感染症委員会	R4/4/21	①理念唱和②前回会議録振り返り③4月5月全職員の手洗い研修について④6月BCP研修方法について⑤その他
	R 4/ 6/23	① 6/30のBCP研修の検討と手順②その他
	R 4/ 8/ 3	①H介護員について②T介護員について③今後の施設としての対応方法について④職員が県外へ自己都合で行った場合
	R 4/ 8/15	① W介護員行動/接触者リスト②陽性までの経緯③施設対応
	R 4/ 8/17	①特養今後の感染対応②感染対応解除までの、職員の動きについて③涌井介護員8/16以降の経緯④ケア・デイ・支援の対応
	R 4/ 8/18	① 感染リネン品の対応について(共同公社より)
	R 4/ 8/18	①理念唱和②前回会議の振り返り③BCP研修アンケート結果、感染居室、ソーニング等の再検討④その他
	R 4/ 8/24	①デイサービス利用者陽性の追跡調査②今後の対応
	R 4/ 8/23	①理念唱和②先回会議録の振り返り③職員コロナ陽性となった時の特養での対応の見直し
	R 4/10/ 6	①理念唱和②5回目ワクチン接種について③インフルエンザワクチン接種について④本部会議での職員のコロナ対応での法人統一について(9/30)⑤前回会議振り返り、特養での対応方法と掲示について⑥入館者のチェックリストについて、状況が変化し見直したほうが良いか検討⑦県斡旋の抗原キットを購入する? 職員用11月期限切れ残13ヶ2月58ヶ⑧その他
	R 4/11/18	① E介護員コロナウイルス陽性の施設対応
R 4/11/18	①T様/K様発熱による対応について②K様同室者の対応について③Y様の対応について	

委員会	開催日	内容
感染症委員会	R 4/11/29	①T 介護員（デイ）濃厚接触者の濃厚接触者について②H 看護師（特養）コロナ陽性に伴う対応について
	R 4/12/ 1	①理念唱和②前回会議の振り返り③1 月のBCP 研修方法について④特養入居者→短期利用者にウイルス感染させた場合の対応⑤その他
	R 4/12/ 2	① T 介護員（特養）コロナ陽性に伴う対応について②感染対応について
	R 4/12/15	①備品の確保について②コロナワクチン接種 5 回目の日程について③濃厚接触者の解除方法について④西棟・南棟の解除について⑤東棟の感染対応について⑥東棟の感染解除について⑦施設内感染予防対策について
	R 4/12/21	①12/24 以降の通常業務の日程、業務内容について・一部居室変更・入浴、食事、排泄など・デイ職員の勤務について②12/23 以降の感染対応について・フェイスシールドの着用（食事・排泄）・その他③感染対応終了時の対応
	R 4/12/29	①今回のコロナ感染に伴う BCP の再検討②その他
	R 5/ 1/ 6	①BCP 研修方法について②BCP マニュアルの確認
	R 5/ 1/26	①W 看護師の接触者②利用者の接触者③感染対応
	R 5/ 1/27	①T 介護員陽性に伴う経緯②接触者の状況③今後の対応
	R 5/ 3/ 2	①前回会議の振り返り②BCP 研修について③フェイスガード、マスクについて④ショート利用者の検温について⑤その他
吸痰安全委員会	R 4/ 5/27	①U 様 5/27 介護員吸痰実施報告②看護師による評価③継続の有無の決定④今後の手続き
	R 4/ 6/16	①理念唱和②前回会議の振り返り③R4/2/22～R4/6/13 モニタリングと継続中止の決定④R4 吸痰研修予定
	R 4/ 9/12	①S 様実施状況②9/12 介護員による吸痰実施のため今後の継続の有無の決定
	R 4/ 9/15	①モニタリング R4/6/14～R4/9/14②吸痰研修の進捗状況
	R 4/ 9/27	①O 様実施状況②9/26 介護員による吸痰実施に伴う継続の有無の決定
	R 4/10/ 3	①H 様実施状況②10/2 介護員による吸痰実施に伴う継続の有無の決定
	R 4/10/ 6	①O 様実施状況②看護師吸痰実施に伴う継続の有無の決定
	R 4/12/22	①モニタリング R4/9/15～R4/12/14②緊急で実施された吸痰の継続の有無
	R 5/ 1/ 4	①Y 様吸痰の状況報告②介護員の吸痰について
	R 5/ 2/ 9	①S 様吸痰の状況報告②介護員の吸痰について
R 5/ 3/16	①R4/12/15～R5/3/14 までのモニタリングと継続の有無の決定②指示書の期間について③吸痰研修の進捗状況	
入居判定会議	R 4/ 4/20	①K 様入居判定について
	R 4/ 4/28	①M 様入居判定について
	R 4/ 5/11	①S 様②H 様入居判定について
	R 4/ 5/19	①A 様入居判定について
	R 4/ 6/ 2	①M 様入居判定について
	R 4/ 6/10	①K 様入居判定について
	R 4/ 6/16	①S 様入居判定について
	R 4/ 7/ 7	①N 様入居判定について
	R 4/ 7/14	①S 様入居判定について
	R 4/ 9/14	①S 様入居判定について
	R 4/11/10	①I 様入居判定について
	R 4/11/15	①W 様入居判定について
	R 5/1/ 4	①Y 様②E 様入居判定について
	R 5/1/24	①S 様入居判定について
	R 5/1/30	①T 様入居判定について
	R 5/ 2/ 9	①Y 様入居判定について
	R 5/ 2/21	①H 様入居判定について
	R 5/ 3/ 7	①K 様入居判定について
R 5/ 3/20	①T 様入居判定について	

委員会	開催日	内容
給食会議	R 4/ 4/ 7	①5月行事食②おやつについて
	R 4/ 5/12	①来月の行事食②下膳車の変更について③献立について
	R 4/ 6/ 2	①7月行事食②茶ゼリーについて
	R 4/ 7/ 7	①8月行事食②水補のお茶について③食事変更時の記録について④その他
	R 4/ 8/ 4	①9月行事食②甘ゼリーについて③給食業者プレゼンについて
	R 4/ 9/ 1	①厨房業務について②来年度の給食内容について③11月行事食④水補内容の見直し
	R 4/10/ 6	①厨房業務について②来年度の給食内容について③11月行事食④水補内容の見直し
	R4/12/1	①1月行事食②食事変更について③来年度給食提供について④実習生について
	R5/1/5	①2月行事食②その他(おせちについて)
	R 5/ 2/ 2	①3月行事食②R5年度給食の変更内容
R 5/ 3/ 2	①R5年度給食提供内容の変更について②おやつ提供について③来年度給食会議について	
看取り介護委員会	R 4/ 4/11	①M様終末期カンファレンス②各職種からの報告③嘱託医の意見④施設としての意見⑤ご家族の最終意向
	R 4/ 4/21	①M様終末期カンファ(2回目) ②4/12~4/21入院中の様子③嘱託医の意見④施設としての意見
	R 4/ 4/26	①M様終末期カンファ(3回目) 4/21~4/26入院中の様子③嘱託医の意見④施設としての意見
	R 4/ 5/30	①T様終末期カンファ②5/27~5/30の様子③嘱託医の意見④施設としての意見
	R 4/ 6/ 3	①N様終末期カンファ(1回目) ②6/1~6/3の様子③嘱託医の意見④施設としての意見
	R 4/ 6/ 6	①W様終末期カンファ②6/4~6/6の様子③嘱託医の意見④施設としての意見
	R 4/ 8/ 9	①H様終末期カンファ(1回目)②R 4/ 3/ 15~R 4/ 8/ 8の様子③嘱託医の意見(ご家族の意向) ④施設としての意見⑤その他
	R 4/ 9/12	①H様終末期カンファ(1回目) ②9/9~9/11の様子③嘱託医の意見④施設としての意見⑤ご家族への説明
	R 4/10/ 3	①H様終末期カンファ2回目(食事提供の継続有無の決定)
	R 4/10/18	①H様終末期カンファ(2回目)②10/9~10/18の様子③施設としての意見④嘱託医の意見⑤ご家族への説明
	R 4/11/10	①K様終末期カンファ(1回目) ②11/1~11/9の様子③施設としての意見
	R 4/11/11	①K様終末期カンファ(2回目) ②11/10~11/11の様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 1/ 4	①H様終末期カンファ(1回目) ②12/2~1/3の様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 1/16	①H様終末期カンファ(2回目) ②R5/1/5~R5/1/15までの様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 1/16	①O様終末期カンファ(1回目) ②R5/1/1~R5/1/15までの様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 1/23	①K様終末期カンファレンス(1回目) ②1/1~1/23の様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 1/27	①O様終末期カンファ②R5/1/23~R5/1/26までの様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
	R 5/ 3/ 1	①K様終末期カンファレンス(2回目) ②1/24~2/28の様子③嘱託医の意見④家族への報告⑤施設対応
R 5/ 3/20	①K様終末期カンファレンス(3回目) ②R5/3/3~R5/3/20までの状態③嘱託医意見④ご家族に報告	

令和4年度各種委員会（支援センター）

委員会	開催日	内容
支援センター会議	R4/4/15	①本部会議での伝達②R4年3月度実績報告③各種委員会より④その他
	R4/5/17	①本部会議での伝達②R4年4月度実績報告③各種委員会より④その他
	R4/6/17	①本部会議・運営会議での伝達②R4年5月度実績報告③各委員会より④その他
	R4/7/21	①本部会議・運営会議での伝達②R4年6月度実績報告③各委員会より④その他
	R4/8/19	①本部会議・運営会議での伝達②R4年7月度実績報告③各委員会より④その他
	R4/9/16	①本部会議・運営会議での伝達②R4年8月度実績報告③各委員会より④「居宅介護支援サービス利用割合等説明書」「一斉メールについて」⑤その他
	R4/10/27	①本部会議・運営会議での伝達②R4年9月度実績報告③各委員会より④オンライン研修参加について
	R4/12/20	①本部会議、運営会議 伝達②令和4年10月、11月度実績報告 ③各委員会より④その他
	R5/1/25	①本部会議、運営会議 伝達②令和4年12月度実績報告③各委員会より④3月末、阿賀野市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所休業について⑤支援センター利用者様との連絡 24時間体制について
	R5/2/24	①本部会議、運営会議 伝達②令和5年1月度実績報告③各委員会より④その他
R5/3/17	①本部会議・運営会議での伝達②R5年2月度実績報告③事業継続計画について④各委員会より⑤その他	
研修委員会	R4/10/27	①今年度の研修の予定の検討②検討結果
	R5/2/28	①事例検討会②事例提示③情報の共有化④論点の明確化⑤論点の検討⑥まとめ

令和4年度各種委員会（デイサービス）

委員会	開催日	内容
デイ会議	R4/4/20	①理念唱和②前月実績報告③来月行事予定④個別留意事項⑤その他
	R4/7/20	①理念唱和②前月実績報告③来月行事・レク予定④個別留意事項⑤その他
	R4/9/21	①理念唱和②前月実績報告③来月行事・レク予定④その他
	R5/2/16	①理念唱和②前月実績報告③来年度行事日程④個別留意事項⑤その他
	R5/3/2	①令和5年度事業計画書作成

令和4年度各種委員会（ケアハウス）

委員会	開催日	内容
ケアハウス会議	R4/4/27	①理念唱和②入居者緊急対応中の食事・入浴のサービスの提供が困難な場合について③入居者の買い物について
	R4/5/24	①事故防止委員会 ・事故防止について
	R4/5/24	①身体拘束・虐待防止について
	R4/5/24	①感染症委員会 ・コロナ感染症対策について
	R4/6/14	①事故防止委員会 ・転倒の注意喚起
	R4/7/26	①事故防止委員会 ・熱中症予防について
	R4/7/26	①身体拘束・虐待防止について
	R4/7/26	①感染症委員会 ②コロナ感染症対策について③食中毒対策について
	R4/8/15	①感染症委員会 ・特養職員コロナ陽性者判明のための入居者へのお知らせについて
	R4/8/24	①感染症委員会 ・デイ利用の方のコロナ陽性判明により、同日利用したO様の対応について。

委員会	開催日	内容
ケアハウス会議	R4/10/24	①身体拘束・虐待委員会 ・外出の自粛依頼
	R4/10/25	①事故防止委員会 ・事故防止について
	R4/10/25	①感染症委員会 ・インフルエンザ流行について
	R4/12/3	①感染症委員会 ・特養コロナ陽性者発症に伴うケア業務について
	R4/12/9	①感染症委員会 ・特養コロナ陽性者発症に伴うケア業務について
	R4/12/15	①事故防止委員会 ・H様の食事形態について
	R4/12/21	①感染症委員会 ・特養コロナ感染対応に解除に伴うケア業務について
	R4/12/21	①ケアハウス会議 ・男性浴室の浴槽タイルが剥がれたことによる入浴方法について
	R5/3/2	①給食会議 ・R5年度の給食提供について
	R5/3/17	①事故防止委員会 ・O様の転倒について
	R4/3/27	①事故防止委員会 ・S様の転倒未遂について

令和4年度研修及び訓練（特養・デイ・支援・ケア）

月日	研修内容	事業所
4月11日～5月31日	全25回全職員対象の手洗い研修	全事業所
5月11日	阿賀野市介護支援専門員連絡会議	居宅支援
5月26日	口腔ケア研修（法人研修）	特養
5月12日	総合防災訓練	全事業所
6月1日	看取りケア研修（法人研修）	特養
6月9日	看取りケア研修（伝達研修）	特養・支援
6月15日	虐待防止・身体拘束廃止研修	全事業所
6月23日	食中毒防止研修	全事業所
6月30日	感染症BCP訓練	全事業所
7月8日	感染症BCP訓練	全事業所
7月11日	感染症BCP訓練	全事業所
7月13日	感染症対策研修（法人研修）	全事業所
7月20日	感染症BCP訓練	全事業所
7月22日	安全運転管理者講習	施設長
7月26日	感染症BCP訓練	全事業所
7月27日	多職種連携会議	居宅支援
7月23日	リスクマネジメント研修（法人研修）	全事業所
8月9日	阿賀野市介護支援専門員研修会	居宅支援
8月10日	看取り介護研修（法人研修）	特養
8月25日	リスクマネジメント（伝達研修）	全事業所
8月25日	虐待防止・身体拘束廃止（伝達研修）	全事業所
9月7日	虐待防止・身体拘束廃止研修（法人研修）	全事業所
9月8日	排泄研修	特養
9月12日	阿賀野市介護予防のための地域会議	居宅支援
9月21日	メンタルヘルス研修（法人研修）	全事業所
9月29日	口腔ケア研修（法人研修）	特養
10月5日	ハラスメント研修（法人研修）	全事業所
10月6日	総合防災訓練	全事業所
10月17日	感染症対策研修（法人研修）	全事業所
10月27日	看取り研修（伝達研修）	特養
10月27日	虐待防止・身体拘束廃止（伝達研修）	全事業所
11月30日	適切なケアマネジメント手法実践セミナー	居宅支援
11月30日	認知症研修（法人研修）	全事業所
12月17日	特定事業所加算事業所合同研修会	居宅支援
1月21日	適切なケアマネジメント手法実践セミナー	居宅支援
2月14日	阿賀野市介護支援専門員研修会	居宅支援
3月16日	適切なケアマネジメント手法実践セミナー	居宅支援
3月29日	新型コロナウイルス5類説明会（WEB研修）	施設長

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名：やすだの里・宝珠苑・チューリップハウス

1. 経営理念

一、しあわせと進歩

一、謙虚と初心

一、笑顔とやさしさ

① 経営理念浸透状況

経営理念の唱和や掲示で意識啓発に取り組み職員への浸透はしてきている。

② 来年度以降の課題

経営理念の意味を理解し職員一人ひとりが理念のもとに行動していくことを目指す。

2. 経営方針（事業所の方針）

「選んでいただける施設運営を目指して」

① 経営方針浸透状況

コロナ感染の影響もあり職員不足により業務優先となったが、職員一人一人はご利用者が安心安全にまた楽しく過ごしていただくとの思いで取り組んでいた。

② 来年度以降の課題

コロナ等感染症対策は継続しつつ、身体的な支援だけではなく、ご利用者の気持ちに寄り添い、楽しく笑顔で生活できるようまたご家族も安心していただける施設運営を目指していく。

3. 重点項目（数値目標と具体的取組み）

（1）目標稼働率の達成

《やすだの里》

① 長期入居目標稼働率 98% の達成状況と課題

退居～入居目標日数 7日以内 入院日数削減目標 年間400日以内

・稼働率 96.3%（前年度 97.3%）

退居～入居日数 平均 7.2 日 入院日数 431 日

月 4 名また月平均 2 名と 2 6 名と退居された方が多かった。入居までの空き日数を減らすよう努め平均 7 日程度ではあったが、コロナ感染での影響(入院や利用施設などでの発症)や入居直前での体調不良で入居が延期となり空き日数は増となった。また延べ 20 名の方が入院され、空き日数増となった。結果、目標稼働率は達成できなかった。

【今後の課題】

- ・早期に待機者の情報を収集検討し速やかに入居準備を行い空床日数を 1 日でも少なくできるよう対応していく。職員一人ひとりが体調の変化を見逃さないよう努め早期に対応し入院を減らしていく。

② 短期入居目標稼働率 86% の達成状況と課題

・稼働率 64.1%（前年度 86.5%）

新規利用者また定期利用者が減ってきている。また当事業所をロング利用されている方が長期入居へ移行しキャンセルとなり空床を埋める事ができなかった。結果、目標稼働率を大きく下回り達成できなかった。障害ショート利用希望あり積極的に受け入れたが 2 日のみ利用であった。

【今後の課題】

市外利用者の新規開拓、困難事例や障害ショート利用も職員一人ひとりが目標稼働率に向け前向きに受け入れる為の検討を行い対応していく。

《宝珠苑》

① 長期入居目標稼働率 98% の達成状況

・稼働率 98.4%（前年度 97.9%）で、目標は達成できた。

② 短期入居目標稼働率 100% の達成状況

・稼働率 100.5%（前年度 104.6%）で、目標は達成できた。

③ 生活介護目標稼働率 108% の達成状況

・稼働率 105.7%（前年度 111.8%）で、目標の達成はできなかった。

④ 日中一時目標稼働率 20% の達成状況

・稼働率 1.9%（前年度 2.3%）で、目標の達成はできなかった。

長期入居は入院日数 57 日はあったが、体調変化に注意し状態を医師へ報告、指示を仰ぎ適切な処置により現在は安定している。結果、目標稼働率を達成できた。短期入居は入院やコロナ感染関連（濃厚接触者や陽性等）でキャンセルもあったが、他利用者へ追加、延長など声掛けし補充できた。結果、目標稼働率を達成できた。生活介護は新規利用者また定期利用者が減ってきている。結果、目標稼働率を達成できなかった。日中一時支援は希望者が少なかった。結果、大きく下回り達成できなかった。

【今後の課題】

長期入居者は高齢化が進んでいる、また疾患による状態低下や体調不良での対応が増えている。状態を見て医師から指示を仰ぎ、また本人、家族の意向を確認しながら施設内で対応していく。短期入居の目標は達成することはできたが、新規利用者の受入れや利用継続できるよう対応していく。また生活介護利用者などへも利用の提案をしていく。生活介護は稼働日を3日増やした、また医療行為が必要な方も職員一人ひとりが目標達成へ向け検討し受け入れていく。

日中一時の利用者が減少しているが、生活介護での利用の受入れを積極的に行っていく。

《チューリップハウス》

① 目標稼働率 100% の達成状況と課題

・稼働率 97.0%（前年度 67.2%）で、目標の達成はできなかった。

3年度は卒業生が多く稼働率は減ってしまったが、4年度は新規利用9名増えまた追加希望あれば積極的に受け入れた。コロナ感染関連(濃厚接触者、陽性等)でのキャンセルも多く欠席や取消含め304件あった。結果、稼働率を達成できなかった。

【今後の課題】

新規利用者の受入れを積極的に行っていく。個別支援を充実し将来を見据え集団生活に適応していけるよう支援しまた笑顔で過ごしていただけるようイベント活動を行い本人また家族が満足いただけるようにしていく。

(2) 事業費削減

設備の老朽化が進み、徐々に修繕や交換が増えてくると予想される。

確認点検を行い早期発見に努め、大きな修繕などにならない様対処していく。

① 電気使用量目標 480,000kw の達成状況と課題

・電気使用量 451,120 kw（前年度 449,695kw）で、目標の達成はできた。

前年度より1425kw使用量が多くなったが、蛍光灯のLED交換また不要なものは消し常に節電に努めた。

【今後の課題】

今後も職員一人ひとりが意識し節電につとめていく。ご利用者にご不便がない程度に中央監視装置より細目に管理していく。

② 灯油使用量目標 92,000ℓ の達成状況と課題

・灯油使用量 92,000ℓ（前年度 100,000ℓ）で、目標の達成はできた。

昨年度よりは使用量は少なかった。不要なものは使用しない等節約に努めた。

【今後の課題】

中央監視装置の取替があり監視して不要な部屋などの細かな管理を徹底していく。

③ 紙おむつ使用料目標 4,600,000 円 の達成状況と課題

- ・紙おむつ使用料 4,525,196 円（前年度 4,766,940 円）で、-241,744 円で、目標は達成できた。

【今後の課題】

単価が高くなり、少しでも安価な物また利用者の状態に合った排泄用具やオムツ等を見直しつつ、快適な環境で利用者が過ごせるよう努めながら、削減していく。

(3) ルーチンワーク業務の見直し

① やすだの里・宝珠苑・チューリップハウス

目標時間 月 70 時間以内 の達成状況と課題

- ・年間 1,125 時間 月平均 93.8 時間（前年度 1,054 時間 月平均 87.8 時間）
目標の達成はできなかった。

昨年同様コロナ関連での職員不足が多かった。また職員の退職や入院、体調不良等による対応のため、超過勤務に頼らざるを得なかった。

【今後の課題】

超過勤務を無くす為、業務を見直していく。また派遣職員や紹介などでも経費は必要となるが人員確保に努め、職員が疲弊や離職に繋がらないようにしていく。

(4) 困難事例の積極的受入れ

- ① 医療依存度等の高い利用者受け入について、どのようにしたら受け入れ可能になるか各職種連携を取り検討、また各職種連携だけでなく病院等とも連絡を取り合い受入れの準備をしてきた。

【今後の課題】

医的ケアが必要な利用者が増えるなか、施設だけでは対応できないこともあり嘱託医だけでなく他病院との連携またご家族のご理解とご協力を説明相談しながら、今後も医療や見守りが必要な方など各職種情報共有し受け入れ体制を整えていく。

(5) 地域交流（地域貢献）

- ① 福祉・介護全般の、電話相談等の相談窓口として役割を担う。

ご利用者家族や在宅ケアマネや相談などお問い合わせには窓口として生活相談員やサービス管理責任者が対応させていただきました。

② ボランティア、実習生の積極的な受け入れ。

コロナ感染状況を鑑み受け入れは中止していた。実習生は学校の指導のもと感染予防がなされており実習中も感染対策を行い受け入れしていた。

【今後の課題】

ご利用者の楽しみでもある、ボランティア受け入れは今後相談していく。実習生の受け入れも感染状況を見ながら行っていく。地域交流とし受け入れだけではなく、外出レクや校外学習など地域へ出での交流は徐々に行っていく。

(6) 障がい事業の充実

① 市内で今、必要とされている利用者ニーズについて、関係機関と調査、検討し障がい事業の充実を図る。

・ゆうきの里・Lプランと共に今後の動向をみながら相談していく。

【今後の課題】

阿賀野市全体で、地域生活拠点を置く必要はあるが法人として対応していくのか今後も検討を重ねていく。

4. 令和4年度稼働状況

別紙稼働状況参照

5. 施設内部研修・外部派遣研修実施状況

別紙研修実施状況参照

6. 会議・委員会開催及び活動状況

別紙会議・委員会開催及び活動状況参照

《 利 用 状 況 》

1. 特別養護老人ホームやすだの里 (R4.4.1~R5.3.31)

1-1 長期入居 目標稼働率98%

	令和4年度	令和3年度	前年度比
入所定員	54名	54名	
年間入居実人数	80名	67名	
年間入居延人数	18,987名	19,174名	-187名
入居率	96.3%	97.3%	
退居者	26名	13名	+13名

1-2 短期入居 目標稼働率86%

	令和4年度	令和3年度	前年度比
利用定員	10名	10名	
年間利用延人数	2,339 (+2) 名	3,156 (0) 名	-817 (+2) 名
稼働率	64.1 (0.1) %	86.5 (0) %	22.4 (+0.1) P

※ () は、障がい者空床利用数

2. 障がい者支援施設宝珠苑

2-1 長期入居 目標稼働率98%

	令和4年度	令和3年度	前年度比
入居定員	10名	10名	
年間入居実人数	10名	10名	
年間入居延べ人数	3,590名	3,573名	+17名
稼働率	98.4%	97.9%	+0.5P
退居者	0名	1名	

2-2 短期入居 目標稼働率100%

	令和4年度	令和3年度	前年度比
利用定員	3名	3名	
年間利用延人数	1,101人	1,145人	-44人
稼働率	100.5%	104.6%	-4.1P

2-3 生活介護 目標稼働率108%

	令和4年度	令和3年度	前年度比
利用定員	20名	20名	
利用延べ人数	5,346名	5,591名	-245名
稼働日数	253日	250日	
稼働率	105.7%	111.8%	-6.1P

3. 日中一時支援事業所宝珠苑

3-1 日中一時支援

目標稼働率20%

	令和4年度	令和3年度	前年度比率
利用定員	5名	5名	
利用延べ人数	34名	41名	-7名
稼働日数	361日	361日	0日
稼働率	1.9%	2.3%	-0.4P

4. 放課後等デイサービス事業所チューリップハウス

4-1 放課後等デイサービス

目標稼働率100%

	令和4年度	令和3年度	前年度比率
利用定員	10名	10名	
利用延べ人数	2,376名	1,626名	+750名
稼働日数	245日	242日	+3日
稼働率	97.0%	67.2%	+29.8P

《 法人内・施設内職員研修会 》

日時	研修内容	講師他	対象者	人数
5月21日	口腔ケア研修	新潟大学大学院医歯学総合研究所井上教授	全職員	17
6月1日	看取りケア研修	県介護福祉士会 樋口美和子氏	全職員	1
6月15日	虐待防止・身体拘束廃止研修	はやし社会福祉士事務所 林正海氏	全職員	2
6月23日	看取りケア、虐待防止・身体拘束廃止、食中毒 伝達研修	研修受講者、管理栄養士	全職員	31
7月13日	感染に関する基本知識研修	フリー介護アドバイザー 大瀧厚子氏	全職員	2
7月27日	リスクマネジメント研修	県介護福祉士会 宗村操氏	全職員	2
8月10日	ターミナルケア看取り研修	介護労働安定センター 中川恵子氏	全職員	1
9月7日	虐待防止/身体拘束廃止	新潟県介護福祉士会 大井秀行氏	全職員	3
9月21日	メンタルヘルス対策研修	介護労働安定センター 宮本氏	全職員	3
9月22日	感染症・リスクマネジメント・身体拘束虐待 伝達研修	研修受講者	全職員	34
10月5日	ハラスメント防止研修	社会保険労務士 本間氏	全職員	3
10月17日	「WITH コロナ」の時代に求められる感染予防	新潟県介護福祉士会 白野絹子氏	全職員	3
10月19日	褥瘡防止研修	大王製紙 坂井真生氏	全職員	15
11月9日	介護現場のリスクマネジメントについて	県介護福祉士会 樋口美和子氏	全職員	3
11月30日	認知症の理解	GHちゅーりっぷ苑 副苑長新野直紀氏	全職員	1
12月6、8、9、12日	感染者発生時の対応(ガウンテクニック、ごみ処理手順)	看護主任	全職員	26

《 施設外研修参加状況 》

日 時	研修内容	参加職種	人数
6月3日	チームビルディング研修	支援員	1
6月6日	コミュニケーション力向上研修	支援員	1
6月27日 6月28日	県相談支援従事者初任者研修：Web	支援員	1
7月7日	リーダーコミュニケーション研修	介護員	1
7月8日	より良い職場作りのための業務改善研修	支援員	1
7月11日 7月12日	サービス管理責任者基礎研修：Web	支援員	1
7月21日	安全対策担当者養成研修：Web	介護員	1
7月21日	フィジカルアセスメント研修	支援員	1
7月22日	相談面接技術研修	宝珠苑	1
8月8日	リーダーシップ研修：Web	宝珠苑	1
8月19日	認知症ケア対応研修	介護員	1
8月25日 8月26日	キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース）	支援員	1
9月6日	気づく力研修：Web	支援員	1
9月15日 9月16日	サービス管理責任者基礎研修（コロナ感染中止）	支援員	1
10月25日	伝える力研修：Web	支援員	1
11月1日	コーチング研修	支援員	1
11月16日 11月17日	キャリアパス対応生涯研修課程（中堅職員コース）	支援員	1
12月2日	介護記録の書き方研修：Web	支援員	1
12月7日	モチベーションアップ研修：Web	介護員	1
12月16日	看取りケア研修	介護員	1
1月13日 2月6日	強度行動障害支援研修	児発管、指導員	5

《 会議開催状況 》

会議名	開催年月日	内 容
全体会議	6月23日	令和3年度事業・決算報告、令和4年度事業計画について他
	9月22日	光熱費等負担増について、コロナ感染注意喚起他
	12月22日	令和4年度中間決算報告、令和5年度事業計画(案)について他
運営会議	4月13日	職員関係・利用実績報告、コロナ濃厚接触者への対応等について他
	5月11日	職員関係・利用実績報告、法人HPへの個人情報掲載、コロナ感染への対応及び注意喚起について他
	6月8日	職員関係・利用実績報告、コロナ対応伝達報告及び注意喚起について他
	7月13日	職員関係・利用実績報告及びショート稼働率減検討、コロナ感染への対応及び注意喚起について他

	8月10日	職員関係・利用実績報告、運転日誌内容検討(アルコールチェッカー)、節電意識統一、コロナ感染への対応及び注意喚起について他
	9月14日	職員関係・利用実績報告、中央監視装置工事、コロナ感染注意喚起について他(職員コロナ感染にて招集開催せず)
	10月12日	職員関係・利用実績報告、節電相談(LED化)、アルコールチェッカー使用について他
	11月9日	職員関係・利用実績報告、工事(貯湯槽漏れ、浴槽交換)報告、コロナ感染注意喚起について他
	12月14日	職員関係・利用実績報告、LED前調査報告、コロナ感染注意喚起について他(職員コロナ感染にて招集開催せず)
	1月24日	職員関係・利用実績報告、LED期間報告、コロナ感染注意喚起について他(職員コロナ感染にて延期かつ招集開催せず)
	2月15日	職員関係・利用実績報告、LED日程報告、コロナ感染注意喚起について他
	3月15日	職員関係・利用実績報告、コロナ感染注意喚起及び対応変更について他
安全衛生委員会	4月13日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、県外往来時のPCR検査やコロナ感染報告と注意喚起他
	5月25日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、県外往来時の検査(PCRまたは抗原)必要性、コロナ化での面会(窓越し)他
	6月8日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、空調機主電源ON/OFF不具合生じ易く中止と節電、利用者コロナ陽性あり注意喚起他
	7月27日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、お盆県外往来時注意喚起、4回目ワクチン接種の可能性報告。抗原検査の必要者の選別他
	8月10日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、抗原検査キット複数個配布の報告、節電喚起他
	9月28日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、電気料値上げLED化検討の報告、コロナワクチンの接種必要性、注意喚起他
	10月12日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、LED事前調査報告、コロナ注意喚起他
	11月16日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、LED交換工事予定報告、学級閉鎖や家族職場コロナ感染状況報告と注意喚起他
	12月14日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、有症状時のPCR検査重要性と注意喚起他
	1月25日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、LED交換工事期間報告、法人施設コロナ感染状況報告と注意喚起他
	2月15日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、LED交換工事実施報告、コロナ5類移行での注意喚起他
3月29日	施設内巡視報告・労災報告、時間外労働の状況報告、LED交換工事終了報告、コロナ5類での職員対応変更報告と注意喚起他	
入居検討委員会 (やすだの里)	4月15日	入居検討(2件)し、入居可能とする
	5月9日	入居検討(2件)し、入居可能とする
	5月13日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	5月18日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	5月19日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	6月3日	入居検討(1件)し、入居可能とする

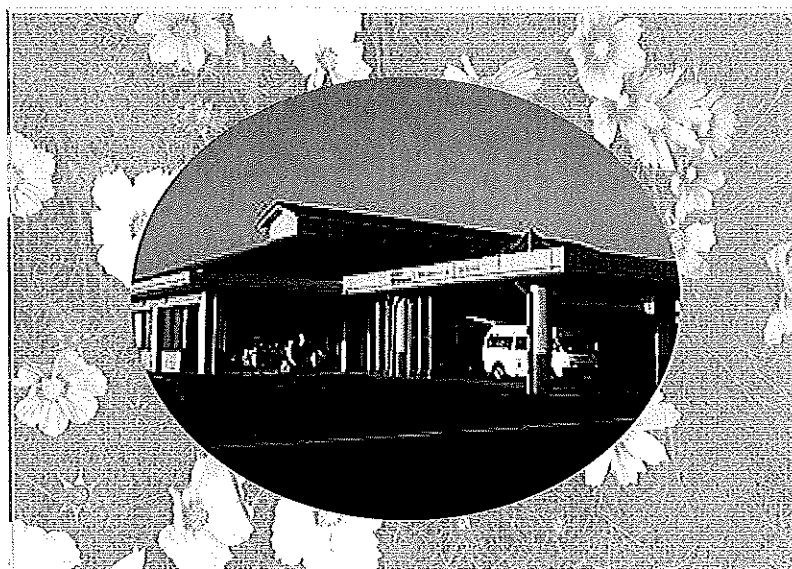
	8月2日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	8月3日	入居検討(1件)し、入居不可とする(常時見守り必要)
	8月12日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	8月19日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	9月16日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	9月21日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	10月3日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	10月17日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	10月28日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	11月22日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	12月16日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	12月23日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	1月16日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	2月1日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	2月2日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	2月17日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	3月9日	入居検討(1件)し、入居可能とするも、入居日に入院延長となる、
	3月15日	入居検討(1件)し、入居可能とする
	3月17日	入居検討(1件)し、入居可能とする
感染対策・ 環境管理委員会	4月21日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ注意喚起について他
	6月16日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ確認時対応方法の検討・注意喚起について他
	8月18日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ確認時対応方法変更・注意喚起について他
	9月13日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ確認時対応方法変更・注意喚起について他
	10月20日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ注意喚起及び法人として緩和対応変更について他(冷暖房切替)
	11月17日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ/インフルエンザ注意喚起、感染症研修(ガウンテクニック)予定について他
	12月8、15日	利用者、職員コロナ感染確認での緊急対応検討について他)
	1月19日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ確認時対応方法変更・注意喚起について他
	2月15日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ確認時居室対応方法検討・注意喚起について他
	3月15日	施設内・県内感染症の現状把握、コロナ注意喚起について他
行事・ホワイイ 委員会	4月18日	年間行事計画の検討について
	6月1日	七夕祭り内容検討について
	8月31日	敬老会内容検討について
	11月2日	運動会内容検討につて
	12月7日	クリスマス会内容検討につて
防災委員会	11月8日	水害想定避難訓練の実施、振り返り(チューリップハウス)

	6月10日	年間重点目標と活動内容について、第1回通報訓練・避難訓練予定について他
	6月22日	第1回避難訓練の実施
	7月14日	第1回通報訓練の実施
	9月29日	第2回避難訓練・通報訓練予定について、夜間想定避難訓練シミュレーション実施他
	10月25日	第2回避難訓練の実施
	11月15日	第2回通報訓練の実施
	2月24日	通報訓練・避難訓練の反省、防災教育予定について他
	3月29日	防災教育の実施
給食委員会	5月26日	今年度の目標・重点実施事項、各部署からの意見・要望の検討、各種行事の予定
	8月24日	各部署からの意見・要望、献立内容相談、衛生問題、今後の行事食等について他
	12月8日	各部署からの意見・要望、献立内容相談、衛生問題、茶話会内容等について他
	3月22日	各部署からの意見・要望、献立内容相談、衛生問題、茶話会内容等について他
事故防止委員会 (やすだの里)	5月11日	令和3年度事故集計及び分析、重大事故振り返りについて他
	6月16日	法人介護員部会での事故報告書提出について報告、今年度目標について他
	7月20日	重大事故(踵骨折)についての検証及び対策について
	8月9日	4~7月事故集計及び分析、重大事故経過報告経過について他
	11月9日	8~10月事故集計及び分析、重大事故経過報告経過及び対策について他
	2月15日	11~1月事故集計及び分析、重大事故経過報告経過及び対策について他
	3月13日	重大事故(大腿骨頸部骨折)についての検証及び対策について他
事故防止委員会 (宝珠苑)	5月19日	2~5月事故検証及び対策検討、事故への反省と意識付けについて
	8月18日	5~8月事故検証及び対策検討、事故への反省、報告書作成注意について
	11月17日	8~11月事故検証及び対策検討、事故への反省、報告書作成注意、集計分析手順検討について
	2月16日	11~2月事故検証及び対策検討、事故への反省、報告書作成注意、集計分析について
事故防止委員会 (チューリップ)	6月23日	現状把握(新規利用者の情報共有)と事故予測から防止対策の周知徹底について他
	9月22日	現状把握と夏期休暇への事故予測から防止対策の周知徹底について他
	12月20日	現状把握と冬期休暇への事故予測から防止対策の周知徹底について他
	3月14日	冬期休暇対応の反省と新規利用者への事故予測から防止対策検討と周知徹底について他
たんの吸引等 安全管理委員会	4月11日	吸痰等実施状況報告と見直し検討、たん吸引研修者2名予定者報告について(指示書期間注意)他
	7月21日	吸痰等実施状況報告と見直し検討、経管栄養時の事故報告及び施行手順の注意喚起について他
	10月20日	吸痰等実施状況報告と見直し検討、たん吸引研修者1名変更報告、吸痰/経管栄養施行手順の注意喚起について他
	1月19日	吸痰等実施状況報告と見直し検討、たん吸引研修者2名進捗状況確認吸痰/

		経営栄養施行手順の注意喚起について他
褥瘡対策委員会	6月8日	今年度の目標と予定・現在の状況と問題点の把握
	9月7日	研修目的と内容の検討
	10月19日	褥瘡形成～ケアの仕方また予防法について研修他
身体拘束廃止・虐待防止委員会 (やすだの里)	5月18日	今年度の目標・実施内容の確認現状把握と身体拘束を行わないケアの検討 虐待への注意喚起他
	8月5日	実施内容の確認現状把握と身体拘束を行わないケアの検討 虐待への注意喚起他
	8月30日	異食行為に伴う検討及び身体拘束を行わないケアの検討他
	11月11日	現状把握と身体拘束を行わないケアの検討他(1名拘束解除)、虐待への注意喚起
	2月17日	身体拘束解除の再検討・現状把握について他
	3月13日	年度振り返り及び現状把握と身体拘束を行わないケアの検討他 虐待への注意喚起
身体拘束廃止・虐待防止委員会 (宝珠苑)	5月19日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他(1名拘束解除経過観察)、虐待への注意喚起
	8月18日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他(1名拘束解除)、虐待への注意喚起
	11月17日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他、虐待への注意喚起
	2月17日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他、虐待への注意喚起
身体拘束廃止・虐待防止委員会 (チューリップ)	6月23日	現状把握と身体拘束を行わないケア検討他(1名)、拘束虐待への注意喚起
	8月18日	現状把握と身体拘束を行わないケア検討他(1名)、拘束虐待への注意喚起
	12月20日	現状把握と身体拘束を行わないケア検討他(1名)、拘束虐待への注意喚起
	3月14日	現状把握と身体拘束を行わないケア検討他(1名)、拘束虐待への注意喚起
生活環境向上委員会 (やすだの里)	8月18日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他(1名拘束解除)、虐待への注意喚起
	11月17日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他、虐待への注意喚起
	2月17日	現状把握と身体拘束(ミトン・センサーマット)を行わないケアの検討他、虐待への注意喚起
生活環境向上委員会 (宝珠苑)	4月4日	業務改善(業務スケジュール作成)、利用者処遇(レク、接遇)について他
	7月14日	業務改善(業務スケジュール確認)について他
	2月20日	業務改善(ショート衣類チェック、排泄支援方法)について他
システム推進委員会 (やすだの里、宝珠苑)	6月9日	(宝珠苑)
	6月22日	(やすだの里) 目標設定、システム活用での業務軽減、ペーパーレス化について他
	9月26日	(宝珠苑)
	9月28日	(やすだの里) システムへの移行進捗状況及び目標設定(食事、排泄等)について他
	3月15日	(宝珠苑)(やすだの里) システムへの移行進捗状況及び目標設定(排泄等)について他

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名：コスモスの里

1. 経営理念

一、しあわせと進歩

一、謙虚と初心

一、笑顔とやさしさ

①経営理念の浸透状況

- ・経営理念は、浸透されており、理念の大切さをしっかり意識できていると感じている。

②来年度以降の課題

- ・業務に携わる際は、常に経営理念を念頭におき、一人ひとり、自らの行動・姿勢を振り返り、共に良き人財となることを意識継続する。

2. 経営方針（事業所の方針）

合言葉 「誠心 ・ 誠意」

- ・一人ひとりの関りを大切にし、心からのおもてなしで、信頼、安心できる生活を提供する。

①経営方針の浸透状況

- ・コロナ禍の中で、限られた生活に少しでも楽しみを喜びに繋げようと全職員で一人ひとりとの関りを大切に取り組み、ご利用者からたくさんの笑顔を引き出してくれました。常に前向きな姿勢をみせてくれた一年であった。

②来年度以降の課題

- ・コロナ禍が続く中で、今一度、初心に立ち返り、一つひとつ誠実に対応する姿勢を忘れず、おもてなしの心で一人ひとりの生き方を大切に信頼、安心できる生活を提供する。

3. 重点項目（数値目標と具体的取組み）

（1）目標稼働率の達成

①従来型特養目標稼働率97.0%の達成状況と課題

◆令和4年度達成稼働率 98.1%

- ・令和4年度は、入退居14名、短期間で複数の方が退居され、スムーズな入居に繋げることができず、平均空床7日以内という目標は達成できなかった。しかし、入院日数は、昨年度より270日近く減り、結果、目標稼働率97%は達成することができた。

②地域密着型特養目標稼働率96.5%の達成状況と課題

◆令和4年度達成稼働率 96.0%

- ・令和4年度は、入院者数の累計は昨年より1名減となっているが、入院日数については、長期入院する方が複数おり、昨年度より140日程増えていることに加え、地域密着型コスモスの里を希望される方が少ないといった実状であった。この実状の中で、退居から入居までかなり時間を要してしまい、平均空床日数7日以内という目標は達成できなかった。結果、目標稼働率96.5%を達成することはできなかった。

《課題》

- ①日々のちょっとした変化への気づきから突発的な入院を軽減し、基礎疾患を持ち入居される方については、入院を繰り返すリスクは避けられないが、早期対処することで長期入院を防ぐ。
- ②厳しい待機者状況であるが、待機者の正確な情報を早期に収集・確保し、速やかに入居できる準備を行い、スムーズな入居に繋げる。

③ショートステイ目標稼働率90%の達成状況と課題

◆令和4年度達成稼働率 70.6%

- ・令和4年度は、短期利用する方が減っている現状であることと昨年同様当事業所を長期及び定期で利用されていた方が、本入居へ移行・他施設へ入居する他、利用間近で入院により長期キャンセル等がありました。長期利用のキャンセルの空床は2ヶ月先まで影響が出てしまい、非常に厳しい一年であった。結果、目標稼働率90%を大きく下回った結果となり、達成することはできなかった。

《課題》

- ①関係機関へこまめに連絡・訪問し、新規顧客の確保に努める。
- ②短期利用者・ご家族のニーズを把握し、ショート利用者が1日でも多く利用できる体制を継続し、受け入れに際しては、常に前向きな姿勢で取り組む。

◆上記入居・利用状況等

別添のとおり

(2) 事業費削減

①消耗品類等の使用量削減 削減の努力を継続による達成状況と課題

- ・消耗品である排泄ケア用品については、年々オムツ対象者が増え、又、コロナ禍の中で、職員不足が生じ、必然的にコストが上がってしまうケア用品を使用せざるを得なかった背景もあるが、昨年度より経費自体削減でき常に適切なケア用品の見直しを行う等、努力の結果であると感じている。他、消耗品の中で、感染症対策の発症に伴い、衛生資材の消費は多くなってしまったが、ムダなく使用されていたと感じている。

《課題》

- ①今後も継続的な感染症対策に関連した衛生資材の確保が必要である他、備品、消耗品の仕入れ単価は高騰している中、常に消費量意識を持った上で、使い方にムリ・ムダ・ムラがないかを検証し、情報の共有として現状を伝え削減への意識を持つことを継続する。

(3) ルーチンワーク業務の見直し

①残業時間の削減 削減の努力を継続による達成状況と課題

- ・介護記録システム導入に伴う不慣れな業務に伴う時間外及びコロナ禍の中で急な欠員等で必要あつての時間外が発生している他、施設内感染症の発症があり、前年度と比較すると残業時間が増になっている。今年度は特に、限られた時間を大切にすることを互いに持ち合わせ、安全に支援しようと、その時々状況に応じ協力し合ってくれた職員であったと感じている。

《課題》

- ①介護記録システム導入2年目を迎え操作には慣れてきたが、活用法を常に模索し、必要・不必要な作業を見直す。
- ②緩和されつつある感染症対応により、感染リスク増が懸念されるが、「ヒト・モノ・カネ・トキ」という限られた資源の大切さを心に留めながら所定時間内で業務を遂行できる協力体制を継続する。

(4) 困難事例の積極的受入れ

①困難事例の積極的な受入れ達成状況と課題

- ・昨年同様、本入居・ショート共に多くはなかったが受け入れてきた。事前の情報や面談を通して、受入れ可能にするための検討会を行い、職員間での協力体制を整えるとともに、ご家族と誠意を持って話し合い、理解・協力を得ながらご利用していただいた。

《課題》

- ①担当ケアマネと施設担当職員間で情報交換を密に行い、受入れに際しては、施設側の対応だけでは、利用が困難なことがあるためご家族の理解・協力は必要である。

(5) 地域交流

①ボランティア等の外部資源活用の達成状況と課題

- ・今年度も、新型コロナウイルス感染症に伴い、ボランティアの受け入れは中止してきた。実習生につきましては、感染症対策をしっかり講じられていることを確認した上で受け入れてきたが、ご利用者の楽しみの一つである地域交流の機会を提供することができなかった。

《課題》

- ①未だ収束の兆しが見えない感染症であるが、コロナ禍が落ち着いたら、ボランティア各種団体への声かけを行うと共に、ご利用者の希望や願いをくみ取り、一つでも多く応えられるよう、全職員の協力体制の継続が必要である。

4. 施設内部研修・外部派遣研修状況 別添のとおり

5. 会議・委員会開催及び活動状況 別添のとおり

令和4年度コスモスの里事業報告（4月～3月）

1. 従来型 特別養護老人ホームコスモスの里 入所状況（外泊日数を除く）

	令和4年度	令和3年度	前年度対比	備 考
入 所 定 員	41名	41名	－	令和4年度目標稼働率 97.0%
入 所 実 人 数	55名	49名	+6名	
入 所 延 人 数	14,688名	14,494名	+194名	平均要介護度(3月31日現在)
入 所 率	98.1%	96.9%	+1.2P	3.7
退 所 者	14名	8名	+6名	(男性3.5、女性3.8)

2. コスモスの里 従来型 短期入所（併設型・空床型） 利用状況

	令和4年度	令和3年度	前年度対比	備 考
利 用 定 員	8名	8名	－	令和4年度目標稼働率90%
利 用 延 人 数	2,062名	2,661名	-599名	平均要介護度2.8(3月31日現在)
利 用 率	70.6%	91.1%	-20.5P	(男性2.4、女性3.0)

3. 地域密着型 特別養護老人ホームコスモスの里 入所状況（外泊日数を除く）

	令和4年度	令和3年度	前年度対比	備 考
入 所 定 員	29名	29名	－	令和4年度目標稼働率 96.5%
入 所 実 人 数	35名	36名	-1名	
入 所 延 人 数	10,157名	10,282名	-125名	平均要介護度(3月31日現在)
入 所 率	96.0%	97.1%	-1.1P	3.8
退 所 者	6名	7名	-1名	(男性3.2、女性3.9)

4. コスモスの里 地域密着型 短期入所（空床型） 入所状況（外泊日数を除く）

	令和4年度	令和3年度	前年度対比	備 考
利 用 定 員	29名	29名	－	平均要介護度(3月31日現在) 0.0 (男性0、女性0)
利 用 延 人 数	0名	3名	-3名	
利 用 率	0.00%	0.03%	-0.03P	

《 法人内・施設内職員研修 》

NO	研修名	講師他	人数
1	・介護職視点の 看取りケア研修	(法人内研修) 介護福祉士会 樋口 美和子 氏	2
2	・虐待防止・身体拘束廃止に ついて	(法人内研修) 介護労働安定センター 林正海 氏	2
3	・感染症対策について	(法人内研修) リモート研修 介護労働安定センター 大瀧厚子氏	2
4	・介護現場のリスクマネジメン トについて	(法人内研修) リモート研修 県介護福祉士会 宮崎 則男 氏	2
5	・施設における看取りケアにつ いて	(法人内研修) 介護労働安定センター 中川恵子氏	3
6	・介護現場における虐待防止、 身体拘束廃止に向けて	(法人内研修) 介護福祉士会 大井 秀行 氏	3
7	メンタルヘルス対策研修 (Zoom 研修)	(法人内研修) 介護労働安定センター 宮本美穂氏	1
8	ハラスメント防止研修 (Zoom 研修)	(法人内研修) 介護労働安定センター 本間秀修氏	3
9	「WITH コロナ」の時代に求め られる感染予防	(法人内研修) 介護福祉士会 白野 絹子 氏	3
10	・介護現場のリスクマネジメン トについて	(法人内研修) 介護福祉士会 樋口 美和子 氏	3
11	・認知症の理解研修	(法人内研修) 介護労働安定センター 新野直紀氏	2
12	・防災に関する研修①	(施設内研修) 講師：外部講師	8
13	・防災に関する研修②	(施設内研修) 講師：施設職員	14
14	・口腔ケア研修 (年2回)	(施設内研修) 新潟大学 井上教授	13
15	伝達研修(看取りケア)	(施設内研修) 研修参加職員	11
16	手洗い研修	(施設内研修) 講師：施設職員	11
17	伝達研修(身体拘束・虐待防止)	(施設内研修) 研修参加職員	6
18	伝達研修(ターミナル研修)	(施設内研修) 研修参加職員	6
19	伝達研修(感染症対策等)	(施設内研修) 研修参加職員	8
20	伝達研修(リスクマネジメント)	(施設内研修) 研修参加職員	8
21	伝達研修(身体拘束・虐待防止)	(施設内研修) 研修参加職員	12
22	伝達研修(ターミナル研修)	(施設内研修) 研修参加職員	6
23	伝達研修(メンタルヘルス・認知症研修)	(施設内研修) 研修参加職員	書面

24	伝達研修(リスクマネ・事故防止)	(施設内研修) 研修参加職員	9
25	伝達研修(ハラスメント研修)	(施設内研修) 研修参加職員	13

《 施設外研修参加状況 》

NO	研 修 名	人数
1	安全対策担当者養成研修会 (オンライン研修)	1
2	感染症対策研修 (オンライン研修)	1
3	福祉サービスに関する苦情解決責任者等研修会	2
4	多職種連携研修会看護職部門	1
5	ユニットケア実践セミナー (オンライン研修)	3
6	BPC 策定に関する講習 (オンライン研修)	1
7	安定的な食事サービス継続の取り組み等研修会 (オンライン研修)	1
8	災害対策事業 災害ボランティアセンター養成:寄り添う支援とは	1
9	成年後見人制度研修会 (オンライン研修)	1
10	新型コロナウイルス感染症の5類移行に向けた説明会(オンライン)	1

《会議・委員会開催及び活動状況》

会議名等	開催年月日	内 容
全体会議	R04.06.27	令和4年度事業計画(運営方針等)・倫理綱領等 前年度の実績等(書面配布)
運営会議 ◎サービス向上(委) ◎食事(委) ◎業務改善(委) ◎コロナ対策(委)	R04.04.21	利用率について、本部会議からの報告、令和4年度の目標稼働率及び経営方針等について、令和4年度予算要求決定内容について、令和4年度法人入居検討委員会名簿について、令和4年度、会議体・委員会計画及び施設内外研修計画について、介護記録システム導入について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.05.19	利用率について、本部会議からの報告等、虐待防止対策の指針について、法人内外研修参加者について、介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.06.16	利用率について、本部会議からの報告、法人内研修の案内、コロナワクチン接種日程等について、令和5年度予算要求について、介護記録システム導入経過について、その他当面の日程及び各部署からの連絡他

	R04.07.21	利用率について・本部会議からの報告、法人内研修について、4回目コロナワクチン接種について、介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.08.17	利用率について、本部会議からの報告、法人内研修について、4回目コロナワクチン接種について、介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.09.15	利用率について、本部会議からの報告、法人内研修について、介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.10.20	利用率について、本部会議からの報告、法人内外研修について、介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.11.17	利用率について、本部会議からの報告、令和5年度口腔ケア研修について、令和4年度人事評価シート提出についてN介護記録システム導入経過について、当面の日程及び各部署からの連絡他
	R04.12.15	利用率について、本部会議からの報告、令和4年度の人事評価表の提出について、令和5年度予算要求について当面の日程及び各部署からの連絡他
	R05.01.19	利用率について、本部会議からの報告、感染症対策について、令和5年度予算要求について、当面の日程及び各部署からの連絡他 ※書面決済
	R05.02.16	利用率について、本部会議からの報告・各部署からの連絡、令和4年度の人事評価表の提出について、令和5年度事業計画案について、令和4年度各委員会等の事業報告及び令和5年度各委員会等事業計画について、令和4年度の光熱水費について、当面の日程及び各部署からの連絡、新型コロナウイルス感染症対策について他
	R05.03.16	利用率について、本部会議報告、各部署からの連絡、令和5年度経営方針について、令和5年度の各会議・委員会開催日及び構成メンバーについて・ご家族へのメッセージと写真送付について、当面の日程及び各部署からの連絡、新型コロナウイルス感染症対策について、
苦情処理・虐待防止委員会	R04.04.21	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.05.19	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について

	R04.06.16	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.07.21	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.08.17	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.09.15	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.10.20	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.11.17	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R04.12.15	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R05.01.19	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について ※書面決済
	R05.02.16	苦情・虐待の報告等、職員間での心構え・姿勢について
	R05.03.16	苦情・虐待の報告等、苦情対応の指針の改正、職員間での心構え・姿勢について
入居検討会議	R04.04.12	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
	R04.04.28	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.07.21	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.07.22	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.08.17	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.09.21	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.11.16	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
	R04.11.22	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.11.25	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R04.12.05	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
	R04.12.08	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
	R04.12.13	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.01.26	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.02.03	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.02.06	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.02.14	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.02.22	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）
	R05.03.06	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
	R05.03.20	入居受け入れ及び施設での対応等について（地域）
R05.03.24	入居受け入れ及び施設での対応等について（従来）	
喀痰・胃ろう 委員会	R04.05.19	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度喀痰吸引等50H研修開催予定について ・今月までの事故報告件数について ・今年度の成果目標について
	R04.08.17	・令和4年度喀痰吸引等50H研修予定についての進捗

		<p>状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間中の事故報告件数 ・目標に基づいた反省等
	R04.11.17	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度喀痰吸引等50H研修予定についての進捗状況 ・期間中の事故報告件数 ・目標に基づいた反省等 ・次年度の事業計画及び成果目標の検討
	R05.02.16	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の喀痰吸引等50H研修開催予定について ・今年度の事故報告件数のまとめ ・令和4年度の振り返りと反省点 ・令和5年度事業計画について(成果目標等)
<p>研修委員会 ◎口腔ケア委員会</p>	R04.04.07	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の成果目標について ・研修計画及び担当等について ・口腔管理体制について
	R04.05.12	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の研修会について ・6月の口腔ケア研修について ・法人内研修予定等について
	R04.06.02	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の研修予定について・園内研修及び7月の研修について他
	R04.07.07	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の研修について(6月の口腔ケア研修について・7月、8月の研修について)
	R04.08.04	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の法人研修および園内研修の研修 ・9月の研修について・7月研修の振り返り他
	R04.09.01	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の法人研修及び園内研修について ・今後の研修予定及び口腔ケア研修について他
	R04.10.06	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の研修及び施設内研修について他
	R04.11.10	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の研修及び施設内研修について他
	R04.12.01	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の研修及び施設内研修について ・延期になった研修について他
	R05.01.05	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の研修及び施設内研修について ・次年度の研修委員会の目標について他
	R05.02.02	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内研修及び次年度の研修計画及び次年度の成果目標について他
R05.03.02	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の園内研修及び2月の園内研修についての振り返り ・今年度の反省・令和5年度の研修計画及び成果目標等 	
<p>身体拘束適正委員会</p>	R04.06.16	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束対象者状況、取り組み、対応及び解除検討について

	R04.09.15	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束対象者状況、取り組み、対応及び解除検討について ・入院者2名様、経管栄養で退院予定によるミトン着用について
	R04.12.01	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束対象者状況、取り組み、対応及び解除検討について ・皮膚トラブルにより皮膚の保護・治癒目的でのミトン着用について
	R04.12.15	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束対象者状況、取り組み、対応及び解除検討について
	R05.03.16	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束実施利用状況の把握・解除検討について ・带状疱疹治癒目的でミトン着用について ・令和5年度委員会の成果目標について
事故防止対策 ・ 身体拘束廃止 ・ 感染予防対策委員会 ・ 安全管理体制委員会	R04.04.21	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・今年度の成果目標について再確認と引継ぎ事項について ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.05.19	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・環境整備チェック表、再確認作業 ・抗原キットでの一斉検査について ・NDソフト移行による事故報告 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.06.16	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・環境整備チェック表開始 ・虫刺され防止について ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.07.21	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・夜間帯の事故報告書作成について ・NDソフト事故記録の入力方法、拘束の記録の方法についての検討 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.08.17	<ul style="list-style-type: none"> ・7月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・アルコール消毒、手洗いの再確認

		<ul style="list-style-type: none"> ・事故対策評価の再確認 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.09.15	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・配膳間違い防止策、環境整備の再認識 ・拘束時の記載について ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.10.20	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・フィルム保護処置について ・抗原キットでの一斉検査について ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.11.17	<ul style="list-style-type: none"> ・10月事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・事故報告書作成（要因・対策）の再確認 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・感染対応について（マスクの着用・環境整備等） ・安全管理体制委員会からの総評
	R04.12.15	<ul style="list-style-type: none"> ・11月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状報告 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・感染対策の対応、環境整備の再認識 ・抗原キットでの一斉検査について ・安全管理体制委員会からの総評
	R05.01.19	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症発症にて委員会開催中止 <p>※2月に評価、現状確認を実施</p>
	R05.02.16	<ul style="list-style-type: none"> ・12月、R5年1月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・感染症発症時の感染対策の反省点 ・令和5年度の成果目標決定について ・安全管理体制委員会からの総評
	R05.03.16	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の事故対策評価・感染・身体拘束の現状確認 ・今後の事故報告書の記載について ・気になる事、危険因子（事故に繋がる）事項発表 ・安全管理体制委員会からの総評 ・令和4年度の反省等と次年度の成果目標について
排泄委員会	R04.04.07	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の委員メンバーについて

◎褥瘡委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度排泄委員会及び褥瘡委員会の成果目標 A：各ユニット・ステーションでの課題取り組みについて B：ケア用品の使用量と分析結果について C：褥瘡の有無と状況報告 D：業者(アテント)からの一年間の実績報告 E：5月以降、記録システムでの記録管理へ移行
R04.05.05	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・記録システムの活用で、アウターの使用枚数管理の提案
R04.06.02	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・おむつ統計一覧表確認
R04.07.07	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・アウター交換の目安、ケア用品の値上げについて ・おむつ統計一覧表確認
R04.08.04	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・記録システムの活用による、課題取り組み報告書の廃止について ・排尿がない時間の報告目安について ・おむつ統計一覧表確認
R04.09.01	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・排便コントロールについて、【排泄に関するケア】(気づき)の追加の検討 ・おむつ統計一覧表確認 ・業者からの実績報告
R04.10.06	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・ケア用品の発注を月に1度にできないかの検討。 ・排泄に関する研修について ・おむつ統計一覧表確認
R04.11.10	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・ケア用品の価格改定について ・おむつ統計一覧表確認
R04.12.01	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・ケア用品の価格改定について ・年末年始期間の発注について ・おむつ統計一覧表確認
R05.01.05	<ul style="list-style-type: none"> A～Bについて ・令和5年度の成果目標の検討依頼

		<ul style="list-style-type: none"> ・おむつ統計一覧表確認
	R05.02.02	<ul style="list-style-type: none"> A～B について ・令和4年度の成果目標評価の依頼 ・おむつ統計一覧表確認
	R05.03.02	<ul style="list-style-type: none"> A～B について ・オムツ外しの取り組みの記録管理について ・布おむつ使用について ・おむつ統計一覧表確認 ・今年度のまとめ及び令和4年度の成果目標の評価 ・令和5年度成果目標決定
行事委員会	R04.05.19	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の大規模イベント開催の企画と計画について
	R04.06.15	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模イベントの内容について
	R04.09.08	<ul style="list-style-type: none"> ☆従来コスモス祭り開催
	R04.09.09	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域コスモス祭り開催・終了後、コスモス祭の反省会
	R04.10.26	<ul style="list-style-type: none"> ・地域：餅つき大会開催に向けての計画等
	R04.10.28	<ul style="list-style-type: none"> ・従来：クリスマス開催に向けての計画等
	R04.12.08	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域：餅つき大会開催
	R04.12.09	<ul style="list-style-type: none"> ☆従来：クリスマス会開催
	R05.03.09	<ul style="list-style-type: none"> ・地域餅つき大会の振り返りとお利用者へのプレゼント計画について
	R05.03.14	<ul style="list-style-type: none"> ・従来クリスマス会の振り返りとお楽しみかいについて
	R05.03.19	<ul style="list-style-type: none"> ☆地域プレゼント計画の開催
	R05.03.22	<ul style="list-style-type: none"> ・従来お楽しみ会の開催 ・冬の行事の反省及び感想について ・令和5年度の成果目標及び行事内容について
衛生委員会	R04.04.14	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度衛生管理活動計画書（案）について・職場巡視報告・コロナウイルス感染症について(産業医より)
	R04.06.09	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告・コロナワクチン第4回目接種について ・産業医からのアドバイス
	R04.07.14	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・コロナワクチン第4回目接種についてと職員健康診断（ストレスチェック含）について ・産業医からのアドバイス
	R04.09.01	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・コロナワクチン4回目接種終了報告 ・職員健康診断結果について ・インフルエンザ予防接種について ・コロナ感染の近況報告

		<ul style="list-style-type: none"> ・産業医からのアドバイス
	R04.10.13	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・ストレスチェック結果報告について ・産業医からのアドバイス
	R04.11.10	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・インフルエンザ予防接種実施について ・新型コロナウイルス予防接種について ・産業医からのアドバイス
	R05.02.09	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・コロナウイルス感染発症報告 ・産業医からのアドバイス
	R05.03.09	<ul style="list-style-type: none"> ・職場巡視報告 ・職員コロナ感染報告 ・産業医からのアドバイス ・令和5年度成果目標について
OJT 推進委員会	R05.02.14	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の成果目標について ・令和4年度、中途採用職員のOJT開始に伴う打ち合わせと勤務1ヶ月の進捗状況報告
防災委員会	R04.04.21	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の事業計画について ・訓練日程等について
	R04.06.16	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間想定避難訓練の消防署総評 ・職員からの疑問、反省点等
	R04.07.21	<ul style="list-style-type: none"> ・水害想定避難訓練の反省点等
	R04.09.29	<ul style="list-style-type: none"> ・土、日、祭日想定避難訓練の消防署総評より ・職員からのアンケート結果等
	R04.10.20	<ul style="list-style-type: none"> ・土、日、祭日想定避難訓練での問題点等
	R05.03.27	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練を通しての問題点・ハード面の改善点 ・BCPの見直し ・令和5年度事業計画について
地域密着型運営推進会議	R04.04.22	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告 ・令和4年度事業計画について等 ※書面決済
	R04.06.17	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告・その他
	R04.08.26	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告 ・次期運営推進会議の役員依頼について ※書面決済
	R04.10.28	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告
	R04.12.17	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告 ※書面決済
	R05.02.24	<ul style="list-style-type: none"> ・入居状況・ヒヤリ、事故報告・事業報告 ※書面決済

広報委員会	R04.04.18	・令和4年度の目標の確認、今年度新たに追加された事項内容（ホームページ作成）について確認 ※昨年度広報誌42号の発行遅れにより、本年度の前期号は発行せず、後期号1回の発行となる。
	R04.12.26	・広報第43号発行編集会議（掲載内容と役割分担）

《 防災対策実施状況 》

実施日	実施内容	備考
R04.04.28	通報連絡訓練	・電話リレー(召集なし) メール配信
R04.05.12	水害想定訓練	・避難先：白鳥荘 ※ダミー対応
R04.06.08	夜間想定防災訓練	・避難訓練(消防署立ち合い)
R04.09.29	日中(土日祝日)想定防災訓練	・避難訓練(消防署立ち合い)
R04.10.28	通報連絡訓練	・手動通報(伝言・召集なし) メール配信

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)



社会福祉法人阿賀北総合福祉協会

施設名：ゆうきの里・パル・Lプラン

1. 経営理念

- 一、しあわせと進歩
- 一、謙虚と初心
- 一、笑顔とやさしさ

2. 経営方針と経営結果

(1) ゆうきの里

- ①ご利用者の人権を尊重し、ご利用者が自身の自主性を保ち、意欲的に日々の生活を送ることができるよう、ご利用者のニーズに応じた個別支援計画を作成し、選択される事業所となるよう努めます。
- ② 受託作業の確保と自主製品の販路拡充を図るとともに、施設外就労にも積極的に取り組み、ご利用者の工賃向上に努めます。
- ③ 就労を希望するご利用者に対しては、一般就労に向けた専門的な支援を行います。

結果 令和4年12月にゆうきの里でも新型コロナウイルスによるクラスターが発生し臨時閉所とした日が1日発生しました。また、感染隔離中の通所中止の影響から12月単月だけで前年同月に比べて延べ利用者236人の減少となりました。このため、通年での延べ利用者も減少に転じることとなりました。

課題 土曜開所の定着により通常土曜開所の参加者が30名を超えるようになってきた結果、職員の土曜出勤が増えています。替休日を平日取ることにより作業への支障が若干見られてきました。

(2) Lプラン

- ① ご利用者等が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、ご利用者等の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、ご利用者等の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して計画の策定を行います。
- ② ご利用者等の意思及び人格を尊重し、常にご利用者等の立場に立って、提供される障害福祉サービス等が特定の種類または特定の障害福祉サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に計画の策定を行います。

結果 計画相談についてはじわじわと登録者が減少し年度末には154名となりましたが、相談実人員、相談件数は増加しています。基本相談については相談実人員、相談件数ともに減少しました。収支状況については引き続きマイナスとなっています。

課題 事業開始以来収支状況はマイナスが続いており、委託料が減少したことによりマイナスはさらに大きくなっていることから、効率的な事業運営の検討が必要と考えます。

(3) パル

- ① プライベートな場を確保し、一人ひとりの入居者にとってやすらぎの場であることを最優先とし、個別性のある暮らしを支える多様な支援と、地域との積極的な交流を図り、安心した生活が続けられるように支援することを基本方針とします。
- ② 「人権の尊重」という倫理観を常に意識し、入居者の障害特性や考え方を深く理解し、障害者の支援をしていく者としての基本的な考えを十分認識した支援に努めます。

結果 週末定期的に実家へ帰られる利用者の方はおられますが、長期入院などはなかったため、96.0%の稼働率となりました。誕生日会・お楽しみメニューを取り入れるなどして、充実した生活を実感していただいています。

3. 重点項目（数値目標）への取り組み結果

(1) ゆうきの里

① 目標稼働率の達成：B型目標稼働率 116.7%

結果 ・新型コロナウイルスのクラスターが発生しましたが、稼働率は117.4%となり目標稼働率を達成することができました。

② 支給工賃の向上：B型工賃支給月額 20,000円

結果 ・新型コロナウイルス感染により作業量の減少がありましたが、B型工賃支給額は前年を上回る19,676円となりました。
・令和4年度も市役所からの作業受託が増え3,410,066円の収入がありました。

課題 コロナの影響で大きく落ち込んだ作業量が回復していません。作業量を安定させるためには自主事業として施設内でできる作業の検討を行う必要があります。

③ 地域社会との交流促進：1回/年

結果 ・新型コロナウイルス感染防止のため市内で開催されるイベントが全て中止となったため、イベントに合わせた土曜開所はできませんでした。

⑤ 職員のスキルアップ：外部研修への参加一人1回以上/年
救急救命講習（AED講習会）1回/年

結果 ・Zoomによる研修会が開催されるなどしたことから、積極的に研修会に参加した結果、一人1回以上/年に近づくことができました。コロナ感染防止の観点から救急救命講習は中止としました。

(2) Lプラン

① 相談者支援：10日以内で計画を策定する

結果 ・各種サービスの情報収集に努めサービス提供事業所との連絡を速やかに行うことでスムーズなサービス利用ができました。

② 連携と構築：自立支援協議会3部会への参加

結果 ・市自立支援協議会の連絡調整会議、相談支援部会、退院促進部会、療育部会へ参加しました。
・市基幹センター及びサービス提供事業者との連携と情報共有に努めました。

③ 職員のスキルアップ：事例検討会の開催1回/月

結果 ・情報共有のための会議を定期的を開催し、その中で事例検討を行い職員のスキルアップに努めました。

(3) パル

① 入居率の達成：入居率100%

結果 ・入居者の退居もなく、入居率100%を達成することができました。

② 生活の質の向上：施設内行事の実施8回、地域行事への参加3回

結果 ・施設行事として誕生日会、バーベキュー、芋煮会、クリスマス会を実施し、生活の質の向上に努めました。
・自治会のクリーン作戦、側溝掃除及び除草作業に参加することで、地域とのつながりを実感していただきました。

③ 安全対策の実施：危険箇所点検の実施1回、避難訓練の実施2回

結果 ・火災想定避難訓練を1回実施し、緊急時の対応を確認しました。

④ 職員のスキルアップ：救急救命講習開催1回

結果 ・新型コロナウイルス感染防止の観点から救急救命講習（AED講習）を中止としました。

4. 利用状況

(1) ゆうきの里

①利用状況

就労継続B型	令和4年度	令和3年度	前年度比
利用定員	34人	34人	0人
登録者数(年度末)	49人	52人	△3人
年間開所日数	261日	262日	△1日
年間利用延べ人数	10,421人	10,602人	△181人
平均利用者数	39.9人	40.5人	△0.6人
稼働率	117.4%	119.0%	△1.6P

②作業収入の状況

単位：円

事業名	令和4年度	令和3年度	前年度比
受託事業収入	11,182,783	10,859,784	3.0P
電子部品事業	3,398,611	3,147,810	8.0P
施設外就労事業	5,397,483	4,251,975	26.9P
協議会受託事業	164,382	155,176	5.9P
その他事業	2,222,307	3,304,823	△32.8P
自主事業収入	2,016,982	1,928,822	4.6P
ウエス事業	417,850	494,600	△15.5P
手芸品事業	410,567	288,221	42.4P
トイレトパー販売	763,200	727,200	5.0P
その他事業	425,365	418,801	1.6P
合計	13,199,765	12,788,606	3.2P

③平均工賃の額

	令和4年度	令和3年度	前年度比
一人当たり工賃月額	19,676円	18,818円	4.6P

(2) Lプラン

① 計画相談の状況

	令和4年度	令和3年度	前年度比
年度末登録者数	154人	162人	△8人
新規契約者数	8人	12人	△4人
契約解除者数	16人	7人	9人
計画策定件数	153件	166件	△13件
モニタリング件数	365件	384件	△19件
相談延べ人員	998人	921人	77人
訪問・同行相談	722件	715件	7件
来所相談	97件	40件	57件
電話相談	1,810件	1,587件	223件
支援会議等	1,814件	1,348件	466件
相談合計	4,443件	3,690件	753件

② 基本相談の状況

	令和4年度	令和3年度	前年度比
相談延べ人員	52人	59人	△7人
訪問・同行相談	44件	58件	△14件
来所相談	7件	20件	△13件
電話相談	76件	85件	△9件
支援会議等	3件	0件	3件
関係機関調整	55件	60件	△5件
合計	185件	223件	△38件

(3) パル

① 利用状況

	令和4年度	令和3年度	前年度比
入居定員	8人	8人	—
年間入居実人員	8人	8人	0人
年間入居延べ人数	2,802人	2,784人	18人
平均入居者数	7.7人	7.6人	0.1人
稼働率	96.0%	95.4%	0.6P
退居者	0人	0人	—

5. 研修開催・受講状況

《法人内・施設内研修》

No.	開催月	テーマ	参加人数
1	4月	新任職員研修（法人内研修）	1名
2	6月	虐待防止、身体拘束廃止研修（法人内研修）	1名
3	7月	リスクマネジメント研修（法人内研修）	1名
4	10月	ハラスメント防止研修（法人内研修）	1名
5	10月	感染症対策研修（法人内研修）	2名
6	11月	リスクマネジメント研修（法人内研修）	1名
7	12月	積雪・凍結路での事故の防止（施設内研修）	12名
8	12月	感染防止対策研修（施設内研修）	12名

《施設外研修参加状況》

No.	開催月	テーマ	参加人数
1	6月	障がい福祉支援者研修（一人で悩まず、連携し、チームで支援しよう）	4名
2	7月	安全運転管理者講習	1名
3	8月	食品衛生責任者養成講習	1名
4	8月	交通安全講習	1名
5	8月	障がい福祉支援者研修（発達障害、知的障害ってなあに？）	6名
6	10月	南浜病院と地域機関との連携	2名
7	10月	障がい福祉支援者研修（障害者の虐待発生とその仕組み）	5名
8	11月	成年後見制度研修	1名
9	11月	職場研修担当者研修	1名
10	12月	市町村保健師及び支援者向け研修（発達障害って何だろう？）	3名
11	2月	社会福祉士実習指導者講習会	1名
12	3月	新型コロナ感染症5類移行後の施設内療養に際して	1名

6. 会議の開催状況

(1) ゆうきの里

始業時及び終業時に朝礼・終礼を開催し、職員間の情報共有を図った。

(2) Lプラン

毎月3回定期的に開催する伝達会議において、職員間の情報共有を図るとともに、困難事例に対する対応を検討した。

(3) パル

毎月1回運営会議を開催し、職員間の情報共有を図った。